

STAR

自走8輪車

製品コード 93003

型 式 JET3000

フレールハーベスタ

製品コード 43049

型 式 MFH0910

コーンハーベスタ

製品コード 38065

型 式 MCH2000

ハイダンプボックス

製品コード 54154

型 式 MHW1500

取扱説明書・部 品 表

スター農機株式会社



ご購入の皆様へ

このたび当社製品をお買い上げいただきありがとうございました。

この取扱説明書は、正しい取扱方法と正しい調整点検について説明しております。よくお読みいただいだて、日常の作業の安全に又この機械の末永いご使用のためにお役立てください。

安全作業のために、これだけはぜひ守りましょう

本機は安全な作業を確保するため、安全カバーなどに十分な配慮がなされておりますが、ご使用にあたっては下記の事項及び本書の注意内容について、十分に注意をはらってください。

安全作業のお願い

1. 各部の点検・調整・給油・清掃などを行なう時は、トラクタ（ティラー）エンジンを完全に止めてから始めてください。
2. トラクタ（ティラー）から離れる時は、エンジンを止め P T O を完全に止めてから駐車ブレーキ（輪止め）を、かけてください。
3. 作業内容に合った正しい服装と、保護具を着用してください。
4. 運転操作中、特に旋回・後退時には周囲に気をつけ、人を近づけないでください。
5. 作業の前後には各部を点検し、調整・給油・整備を十分に行ってください。
6. 取扱説明書に示す、正しい取扱方法によらない使い方をして、機械の損傷を招いたり、使用者が過失を起こしても、当社では、責任を負いかねます。

運転時、次の点には、特に注意してください

1. 本機は、公道を走ることができません。
2. 車体の積卸しは慎重に行なうこと。

踏板で トラックなどへの積卸しをするさいは、狭い踏板や急勾配を避けるとともに、踏板の接地部の安定にも注意するなど慎重を期してください。

※踏板は本機の重量に耐える事は勿論ですし、出来るだけ巾の広いものか、溝（←）になったものを使用してください。

部品の注文について

1. 部品のご注文の際は、下記項目をご連絡ください。

① 機械名	④ 部品番号
② 型式名	⑤ 部品名称
③ コード番	⑥ 個 数

2. 部品の納期については、部品表の欄に次の表示をしております。参考にしてください。

（例・2、010、13）

・……市販部品（材料店、金物店で購入してください。）

○……納期のかかる部品（2～6か月）

無……納期のかからない部品（即納～1か月）

3. 部品番号の末尾に符号が記入されているものは、下記の部品が含まれています。

（例 B A 0 8 1 5 A ）

A ; ナット・S ワッシャ P ; ワッシャ

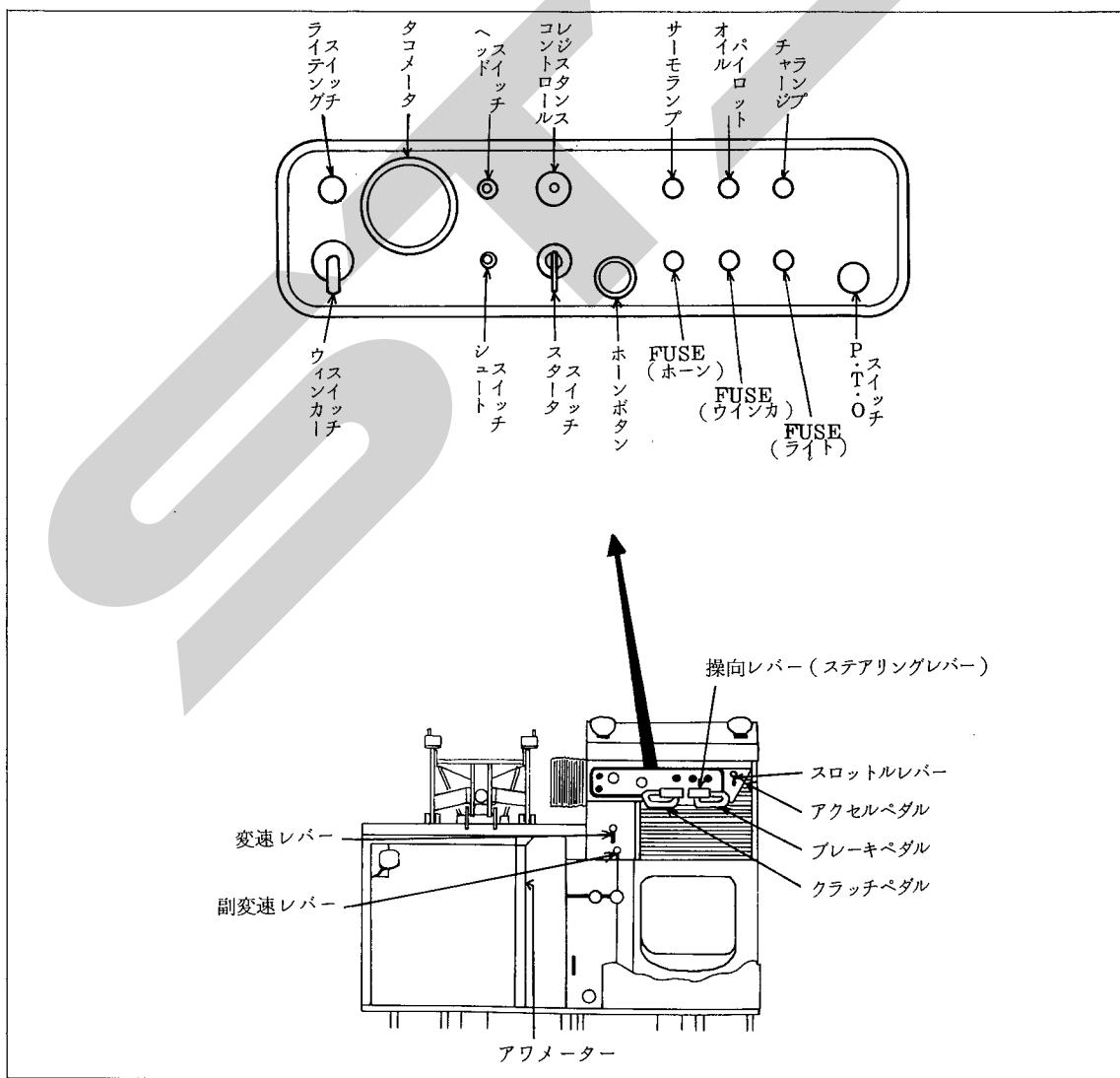
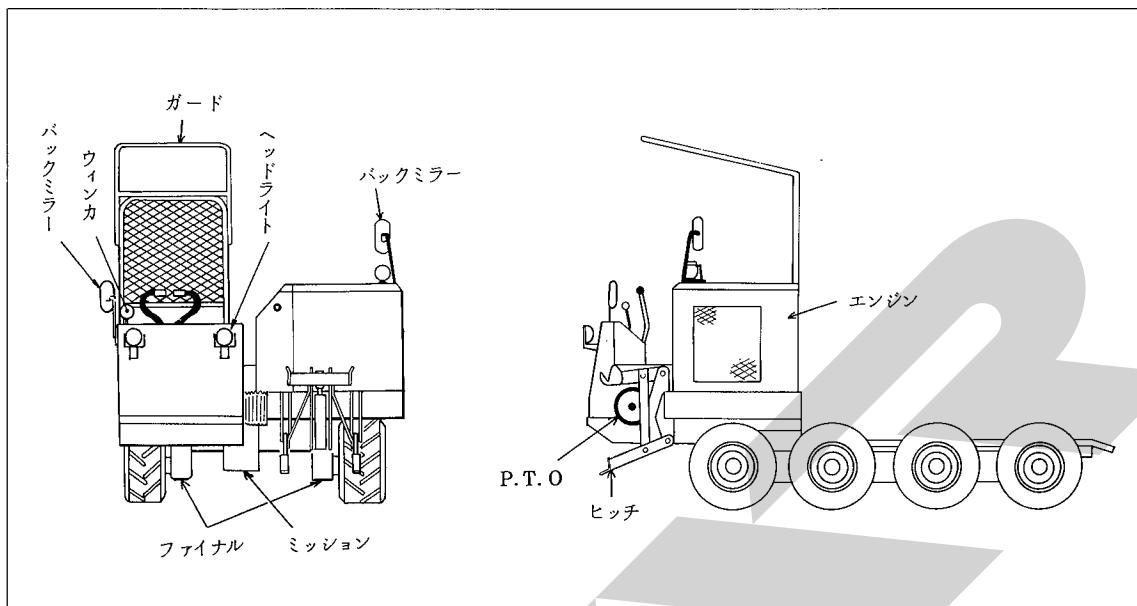
D ; ダブルナット W ; S.ワッシャ

N ; ナット

（G ; メッキ仕上げ）

8 輪車本体

各部の名称



運転と取扱法

エンジンの取扱いについての詳細は、別冊「いすゞディーゼルエンジンの取扱説明書」を必ずお読みください。

〈新車の取扱い〉

新車は工場で十分注意し調整・テスト・検査を行い出荷されていますが、なにぶんにも生まれたてなので初めの1ヶ月間ぐらいは、いたわってお使いください。初めから無理な使い方をしますと、性能を早く低下させ寿命も短くしてしまいます。

※新しい機械は特に次の点に注意して下さい。

- (1) エンジン始動後、10分位は暖機運転をしエンジンをよく暖めてから機械の運転に移るようしてください。
なお、冬季はとくにこの時間を長くしてください。
- (2) 新しい機械は各作動部の摺合せが充分でありませんので、エンジンをむやみに高速回転させないでください。
- (3) 重作業や高速運転はなるべく避け新車時1週間位負荷を減らして運転してください。
- (4) エンジンオイルは初めは、50時間以内に交換してください。

〈運転始動前の点検〉

- (1) エンジンオイルは常に規定油面を保持しておくこと。

毎日油量を点検し、出来れば毎日最高油面まで補給しておくよう心掛けてください。特に急勾配地の連続登坂、下降運行するような作業条件下ではこれを厳守してください。なお、この際にオイルの汚れや粘りの程度も点検します。

- (2) ファンベルトの張り具合、損傷がないか。
- (3) 燃料は充分入っているか。
- (4) ミッションオイルは規定量入っているか。
- (5) バッテリーの液量、ターミナルの汚れ弛みはないか。
- (6) ラジエータの水は規定量入っているか、汚れはないか。
- (7) タイヤの点検、空気圧、キズ、ハブナットの弛み。
- (8) 各摺動部への補脂。
- (9) ステアリング（操作）レバーストローク及びアソビの点検。

ステアリングレバーの点検・調整は、特にこまめに行ってください。

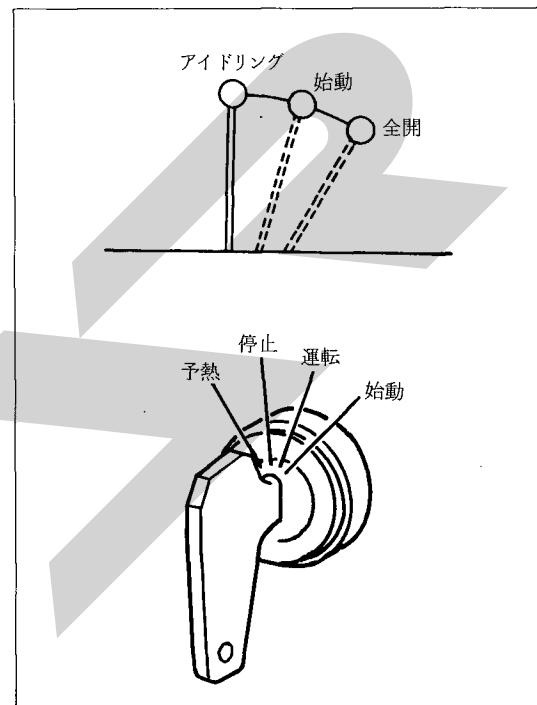
- (10) ブレーキペダルストロークの点検。
- (11) クラッチペダルストロークの点検。
(各レバーのストローク、アソビについては、8ページを参照してください)
- (12) 各部ボルトの弛み、脱落、損傷、水もれ、油もれの点検。

(13) タイヤの点検

- ① 空気圧が高かったり、低かったり左右不均衡の場合、走行中不安定となり危険です。
空気圧 (2.8 kg/cm²)
- ② キズはないか。
- ③ タイヤの寿命を延ばすため前後 100 時間ごとに交換します。

〈エンジンの始動〉

- (1) 変速レバー、副変速レバーを中立位置にします。
クラッチペダルをいっぱい踏み込みます。
- (2) エンジンスロットルレバーを中間位置にしてスタートースイッチを差し込みます。
- (3) キーを反時計方向に回して、グロープラグを赤熱させます。この状態はコントロールレジスタが示します。コントロールレジスタが赤熱するまでに約 30 秒かかるのが正常です。
- (4) 次にキーを時計方向に一杯回して、エンジンを始動します。一度でエンジンが始動しない場合はスタートーを 10 秒以上回し続けないで下さい。
- (5) エンジンが始動したら、ただちにキーから手をはなすとキーは自動的に運転位置までもどります。
(運転位置に戻っている事を確認ください。)



〈運転中の注意〉

- (1) エンジンの出力、振動、ディーゼルノック、臭気、排気、色などに異常がないか。
- (2) 回転、音、振動などに特に異常はないか。
- (3) ウィンカー・クリアランスランプ・ヘッドライトの点灯、ホーンの鳴り具合。
- (4) 特に冬季はエンジンの暖機運転（約 10 分位）を兼ねて、作動油の暖油運転も必ず行います。
- (5) 運転中はパイロットランプを時々注意して見る様にしてください。
 - オイル・パイロットランプは
エンジン回転中は消灯し、油圧が著しく低下した場合に点灯します。
 - チャージランプは
エンジン回転を静かに上げて行き、警告灯が消えれば良好です。
 - サーモランプは
オーバーヒート時、点灯します。
- (6) オーバーヒート時は、エンジンを中速回転にし、冷却水の温度を下げてください。エンジンが熱した状態でキャップを外さないでください。高温蒸気が吹き出し危険です。
オーバーヒートあるいは水温があがらない場合は、冷却系統を点検してください。

〈エンジン逆転の注意と処理〉

万一エンジンが逆転した場合は、エンジンオイルが各部に送られないため、短時間で大きな故障の原因となるので充分注意してください。

エンジン逆転の見分け方は、

- ・潤滑油圧が低下する。その際オイルランプが点灯する。
- ・吸気側が排気になるのでエンジン音が変化し、さらにエアクリーナーから排気ガスを吹き出す。

逆転時の処理

- ・ただちにエンジンストップボタンを引き、エンジンを停止させます。
- ・エンジン停止後は必ずエアクリーナー及び吸気ゴム管等の点検を行ってください。

〈走行操作〉

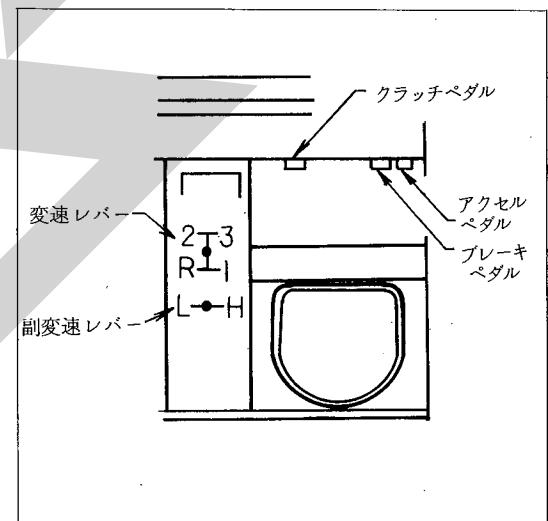
暖気運転したら次の順序で操作してください。

- (1) クラッチペダルをいっぱいに踏み込んでクラッチを切ります。
- (2) 副变速レバーをH(高速)、L(低速)位置へ作業条件に合せ移動します。
- (3) 変速レバーを希望の位置に入れる。
※ギアが入りにくい時はクラッチペダルを踏み直します。
- (4) ブレーキペダルのラチエットを外す。

注意 駐車ブレーキを掛けたまま走行しますと故障します。

- (5) クラッチペダルよりゆっくり足を離しますと機体は動き出します。

- 注意**
- ① 急発進、急停止は機械を痛めるばかりでなく運転者・人・物に大変危険です。
 - ② クラッチペダルに足を載せたまま運転しますと、半クラッチとなり故障します。
 - ③ 斜走行は重心が不安定となり横倒の危険があります。
 - ④ 障害物の乗り越えは機械は不安定になります。さけてお通りください。
 - ⑤ 降坂においてはギアを低速(一速)入れエンジンブレーキをきかせてください。
 - ⑥ 過積載はしないでください。機械を痛めるばかりでなく、転倒する危険があります。
 - ⑦ 水場での作業は水深145mm以下で御使用ください。



〈変速〉

変速はいったん車を止めてから行います。

〈旋回〉

(1) 走行中曲がろうとする側の操向レバーを引くと旋回します。

ゆるやかな旋回 …… レバーを途中まで引く（軽く）。

その場旋回 …… レバーをいっぱいに引く。

注意 ① 高速で、その場旋回をしては、危険であるばかりでなく、足回りの摩耗を早くします。旋回はシフトダウンして、周囲に注意して行いましょう。

② 自重で機体が降下、後から押されている時

走行レバーを途中まで引くと、引いた方向とは反対側に旋回しますので注意してください。

③ 登坂途中での旋回は急旋回となり、大変危険です。十分注意してください。

〈停止〉

(1) アクセルペダルを戻しエンジンを低速にします。

(2) クラッチペダルを踏み込んでクラッチを切ります。

(3) クラッチペダルを切った後、ただちにブレーキペダルを踏み込んで機体を停止させます。

(4) 停止後は、ブレーキペダルにラチェットをかけ、変速レバーを中立にしてクラッチペダルを離します。

(5) 坂道に停止し、駐車させる時は、ブレーキペダルにラチェットをかけエンジンを止めギヤを低速に入れて歯止してください。

〈エンジンの停止〉

(1) エンジン停止前に無負荷冷却運転を行います。（約5分）

(2) エンジンの停止は、アイドリングにした後、エンジンストップボタンをいっぱい引いて下さい。（スタートキーを「切」の位置にしただけでは停止しません。）

(3) エンジンが停止したら、スタートスイッチを「切」の位置にしてください。

〈運転終了後の点検〉

エンジン停止後は、運転中に点検した時の不具合箇所を必ず修正します。

(1) 寒冷時に不凍液を使用しない場合は、凍結防止のためエンジン及びラジエータの冷却水は必ず抜いてください。

(2) 燃料消費量を調べ燃料を補充します。（燃料タンク内の錆発生防止）

(3) 各部の土を良く落して乾いた地面に置いてください。

(4) 各部の給油およびボルト、ナットの弛みや脱落、損傷、オイルもれなどの点検を行います。

各部の点検・調整要領

〈エンジン〉

エンジンの点検・調整についての詳細は、別冊いすゞディーゼルエンジン取扱説明書に記載されておりますので、必ずお読みください。

ここでは、スター自走8輪車で特に装備している部分及び機械の使用条件により、いすゞエンジン取扱説明書と異なる部分について記載しております。

(1) エンジンオイルフィルタの交換

初めは50時間以内に交換、その後は200時間毎に交換してください。

(2) エアクリーナー

湿式ペーパーエアクリーナー(ビスカスタイル)を使用しております。

エレメントは、紙表面に特殊な粘着液の塗布を行い、獨得な瀘過機能をもっておりますので、清掃しないでください。

エレメントは、時々回してご使用ください。又、目づまりが多くなった時は、交換してください。

注意 エアクリーナーの手入は、必ずエンジンを止めてから行ってください。

(3) フューエルフィルタ

250時間毎に清掃、1,000時間毎に交換してください。

(4) ラジエータ

① 作業中には作物の葉や、草等がワイヤガーゼに付着します。

1日に2、3度ワイヤガーゼをはずして、ゴミを取り除いてください。

② 冷却水の交換は、500時間毎を標準としてください。

③ ラジエータの内部清掃は、1,000時間毎に行ってください。

④ ラジエータの外部清掃は、500時間毎に行ってください。

(5) フューエルタンク

① 50時間ごとにストレーナの清掃をしてください。

② 100時間ごとにタンク下部ドレーンコックより、水分や沈澱物を排出してください。

(6) 特殊状況下での整備

寒冷地

- ・バッテリーは比重の点検、充電を早めにやってください。

- ・潤滑油、作動油は寒冷地用をご使用ください。

- ・冷却水は不凍液を入れてください。

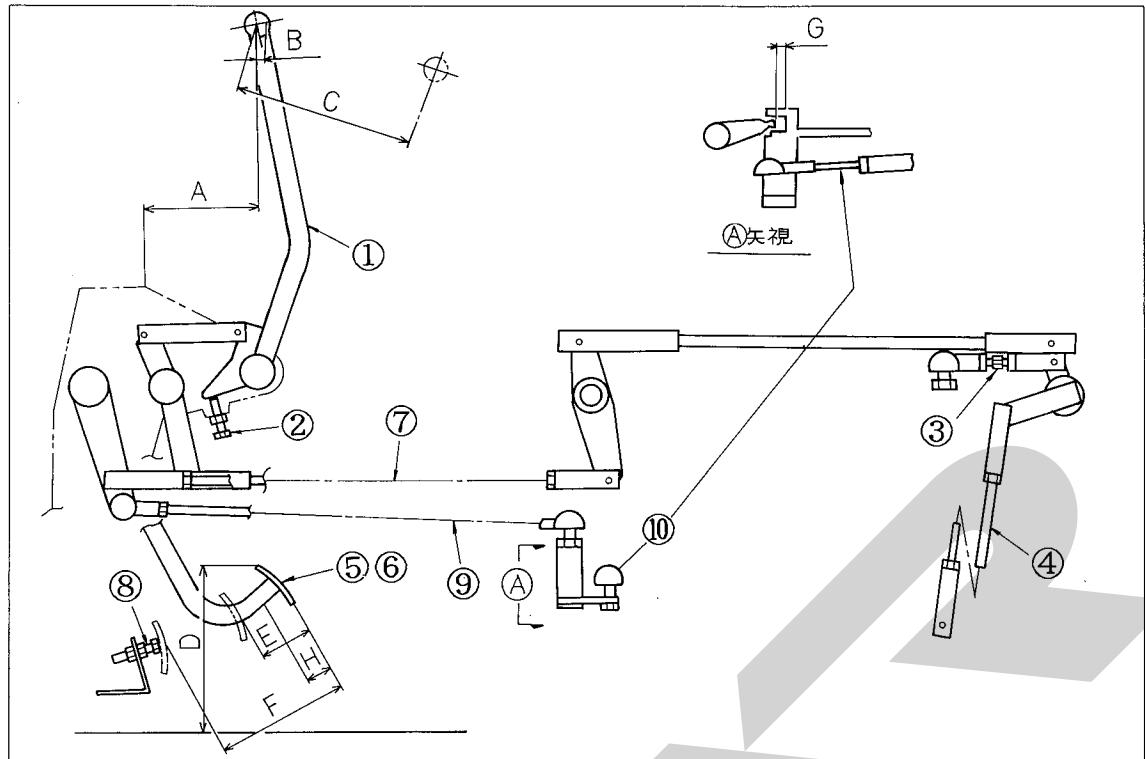
- ・燃料系統は完全に水抜きをしてください。

- ・車体・足廻りに付いた水・泥等はよく払い落してください。

不凍液混合割合表

水量 ℥	不凍液量 ℥ (%)	凝固点 ℃
6.7	0.8 (10)	- 4.0
6.3	1.2 (15)	- 6.0
6.0	1.5 (20)	- 9.0
5.6	1.9 (25)	- 12.0
5.2	2.3 (30)	- 16.0
4.8	2.7 (35)	- 19.0
4.5	3.0 (40)	- 24.0
4.1	3.4 (45)	- 30.0
3.7	3.8 (50)	- 36.0
3.3	4.2 (55)	- 43.0
3.0	4.5 (60)	- 45.0

いすゞ純正不凍液表より(パーマネントタイプ)



〈ステアリング調整法〉

- (1) ①レバーが[A]寸法 125 mm になるよう②で調整し、ロックする。
- (2) ①レバーの遊び(トランスミッションのクロー、クラッチレバーが動き始めるまで)が[B]寸法 $5 \sim 10\text{ mm}$ になるように③コントロールロッドで調整しロックする。
- (3) ①レバーの全引代が[C]寸法 200 mm でブレーキONになるように④コントロールロッドで調整しロックする。
- (4) ブレーキディスク摩耗時は、(3)により再調整のこと。

〈ブレーキ調整法〉

- (1) ⑤ブレーキペダル高さ[D]寸法 180 mm となるが、 $\pm 10\text{ mm}$ 以上のばらつきのときは修正すること。
- (2) ブレーキペダルの踏代[E]寸法 60 mm になるように⑦コントロールロッドで調整しロックする。

〈メインクラッチ調整法〉

- (1) ⑥クラッチペダル高さ[D]寸法 180 mm となるが、ブレーキペダルと異なるときは、修正すること。
- (2) クラッチペダル踏代[F]寸法 140 mm になるように⑧ボルトで調整しロックする。
- (3) クラッチペダルが戻った状態で[G] $3 \pm 0.5\text{ mm}$ になるように⑨コントロールロッドで調整する。
- (4) クラッチペダルの遊びが[H]寸法 25 mm になるように⑩コントロールロッドで調整する。
- (5) クラッチ板摩耗時は、(4)により再調整のこと。

油・脂の点検、補給、交換

給油は日常整備の中で最も重要で、機械の保守や寿命のうえからも絶対に欠くことのできない作業です。

- ① 給油、検油、排油を行うときは、車体を水平状態で行ってください。
- ② 給油箇所には、ワイヤブラシやウエスなどによってごみをよく除いてから給油してください。
- ③ 全量交換後は必ず一度運転し、再び油量を確認してください。
- ④ グリースは高品質のものを使用してください。高品質グリースは高価ですが、機能の確実、流出の劣化の防止、給油間隔および寿命の延長などでかえって経済的となります。一般用のグリースはリチューム石鹼基グリースのマルチバーバスグリースを使用してください。グリースの稠度は気温に応じてつぎのものを使用します。

一般用（夏冬共） N6.2

酷寒地用 N6.1

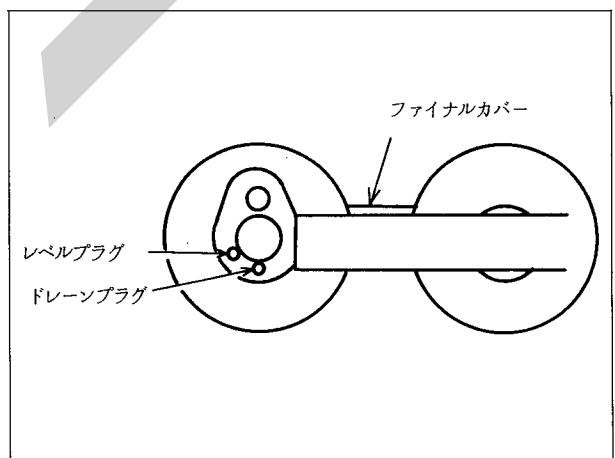
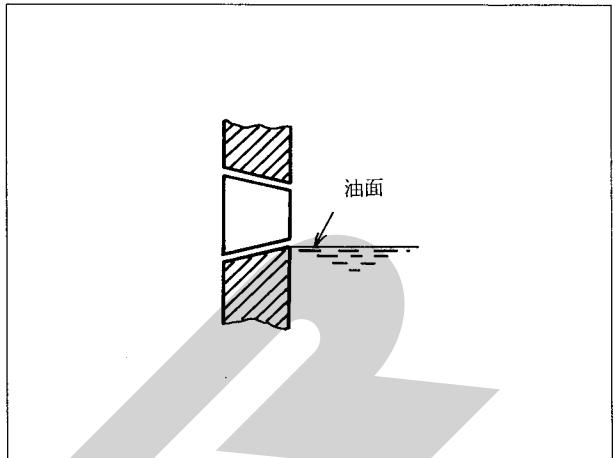
〈車軸ケース〉

機体を平坦地においてファイナルケースのレベルプラグを抜き油量を点検します。

ネジ部の下にあれば正常です。

必要あればファイナルカバーを外し、エンジンオイルをレベルプラグより流れ出るまで補給してください。

点検は100時間ごと。交換は1,000時間ごとを標準とします。（ドレーンプラグより油を抜く）



〈ミッションケース〉

油量はオイルレベルゲージ中央が適量です。

不足の時は上部キャップをはずし、補給します。

点検は毎日行い、交換は500時間ごとを標準とします。

〈3点ヒッチ〉

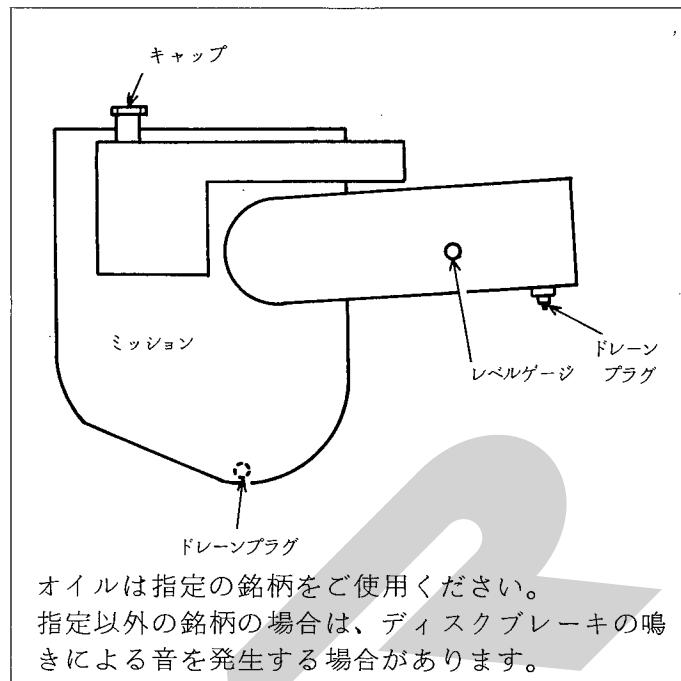
車体前部にある3点ヒッチのグリースニップルに毎日給脂してください。

〈油圧オイルフィルタ〉

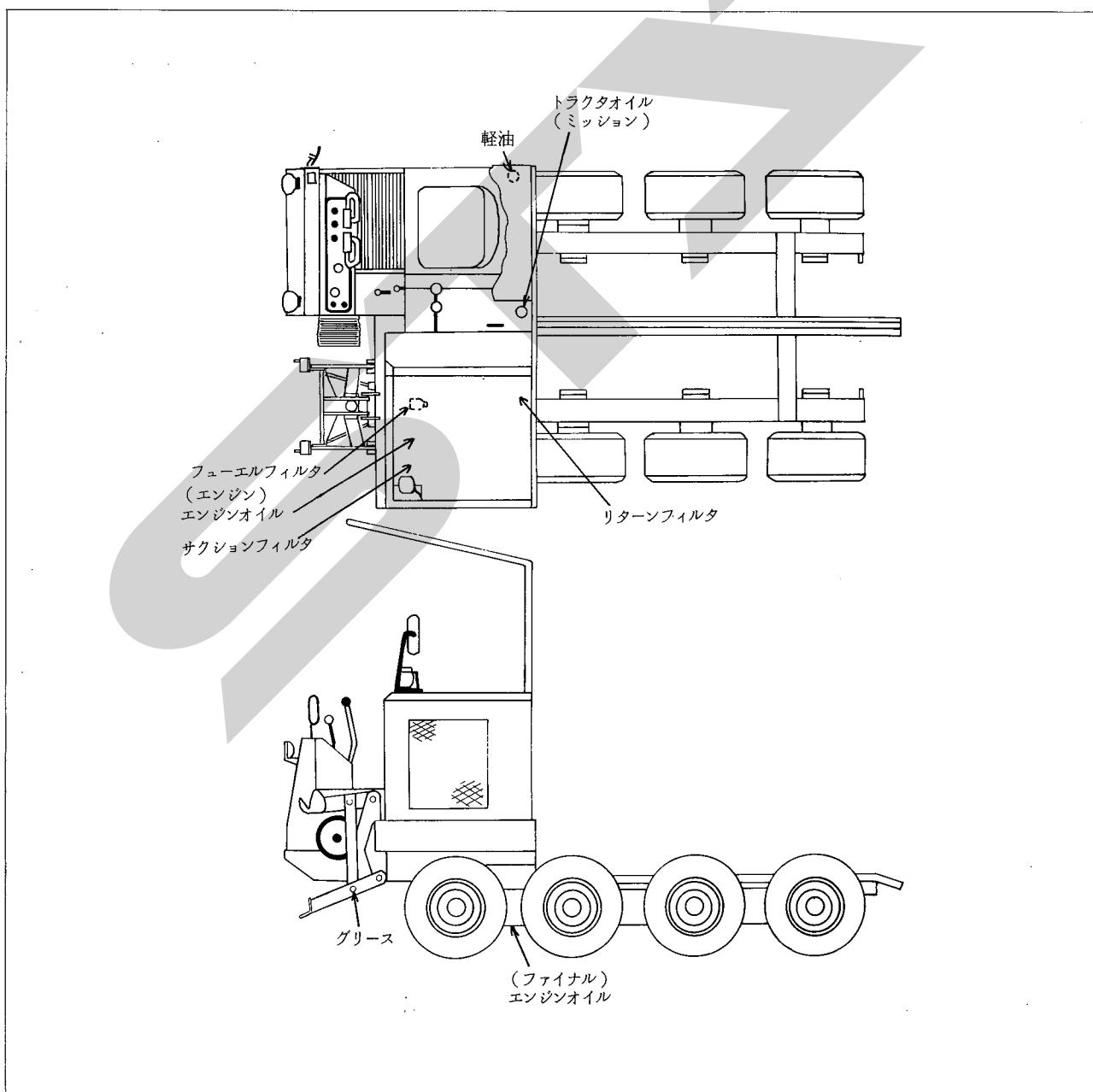
オイルフィルタは、ミッションの前側にサクションフィルタ、後側にリターンフィルタがあります。

オイルフィルタのカートリッジは、初回は50時間後、次回以降は500時間ごとに交換してください。

カートリッジは、しっかり締めてください。



〈給油図〉



定期点検整備基準

	整備個所	作業内容	毎日	時間 50	100	200	300	400	500	600	700	800	900	1000	容量	備考
エンジンオイルまわり	クランクケース	油量点検・補給 油交換	×													
エンジンオイルまわり	オイルフィルター	フィルター交換	▲	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	5ℓ エンジンオイル	
エンジンオイルまわり	フェュエルフィルター	清掃交換		○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○		
エンジンオイルまわり	エアクリーナーメント	清掃交換		○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	○		
電気	ファンベルト	点検	×													
電気	バッテリー	点検	×													
冷却	冷却水	点検・交換	×					●					●	7.5ℓ	清水(冬期は不凍液)	
ラジエータ	内部	清掃											○	○		
ラジエータ	外部	清掃	×							○			○	○		
タイヤ	タイヤ	点検	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	100時間毎に前後交換	
車軸	ケースオイル	点検・交換		×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	6ℓ エンジンオイル		
ミッショングースオイル	ミッショングースオイル	点検・交換											●	20ℓ トراكタオイル		
3点ヒッチピン回り	3点ヒッチピン回り	給脂	×												グリース	
フューエルタンク	タンク	フィルター清掃	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	50時間毎に清掃	
油圧サクションフィルター	油圧サクションフィルター	ドレン清掃		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
油圧リターンフィルター	リターンフィルター	フィルター交換	▲										●	●		
			▲										●	●		

×：点検(補給・調整) ▲：新車使用初めのみ交換 ○：清掃 ●：交換

- (注意) 1. 地域や作業の程度に応じ必要の場合は、上記給油間隔より短くしてください。
 2. 稼動中の振動により各機械部およびボルトナットにゆるみが発生しがちです。始動点検時または作業終了後は必ず点検、締めをしてください。

〈指定潤滑油脂類〉

使用する潤滑油脂類はつきの銘柄のものをご使用下さい。

ディーゼルオイル(エンジンオイル)	SAE 10W - 30 (相当品)
トラクタオイル(ミッション)	共石エリオス U 日石アントイルストウ

注) トラクタオイルは、ミッション・作動油・湿式ディスクブレーキに使用できるオイルです。

○グリース

メー カー	商 品 名	メー カー	商 品 名
共 同 石 油	共石リゾニックスEP 1.2	三 菱 石 油	ダイヤモンドマルチバーパスグリース
大 協 石 油	ダイナミックスグリース	丸 善 石 油	リマックスEP
出 光 興 業	ダフニコロネックスEP	シ ェ ル 石 油	シェルアルバニアEP
昭 和 石 油	昭石サンライト	エッソスタンダード石油	リストンEP
日 本 石 油	リバノックデラックス	モ ー ビ ル 石 油	モービルグリーススペシャル

故 障 と 対 策

日常の運転中に機械の正常な性能や状況をよく把握しておくことにより異常の発生を早期にキャッチしてください。

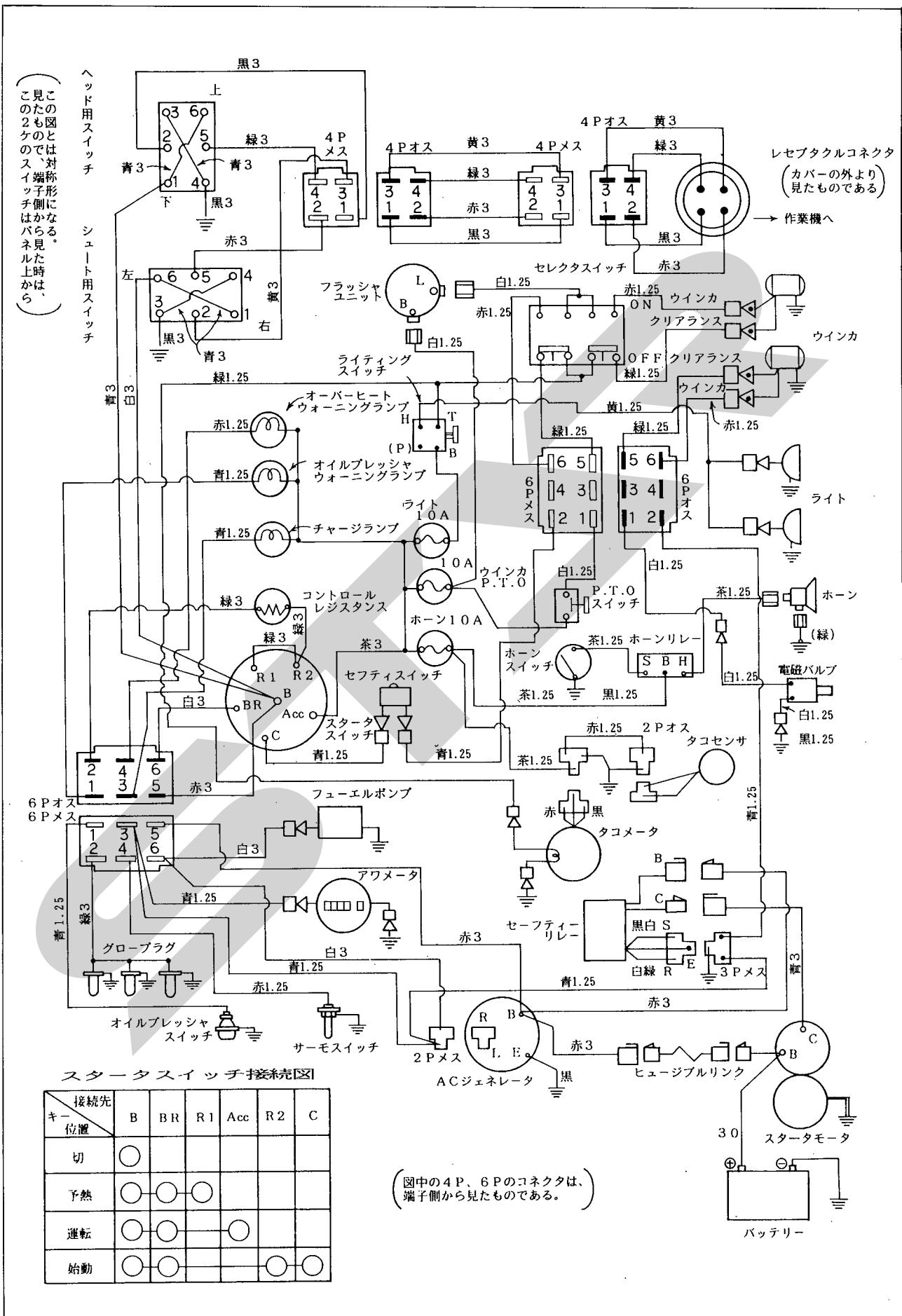
異常をみとめた場合には、すみやかにその原因を調査し整備調整を実施してください。

これらを無視して運転を続けますとさらに大きな故障原因となり、ときには致命的な事故を引き起さないともかぎりません。

故障と対策 (エンジンはエンジン取扱説明書を参照)

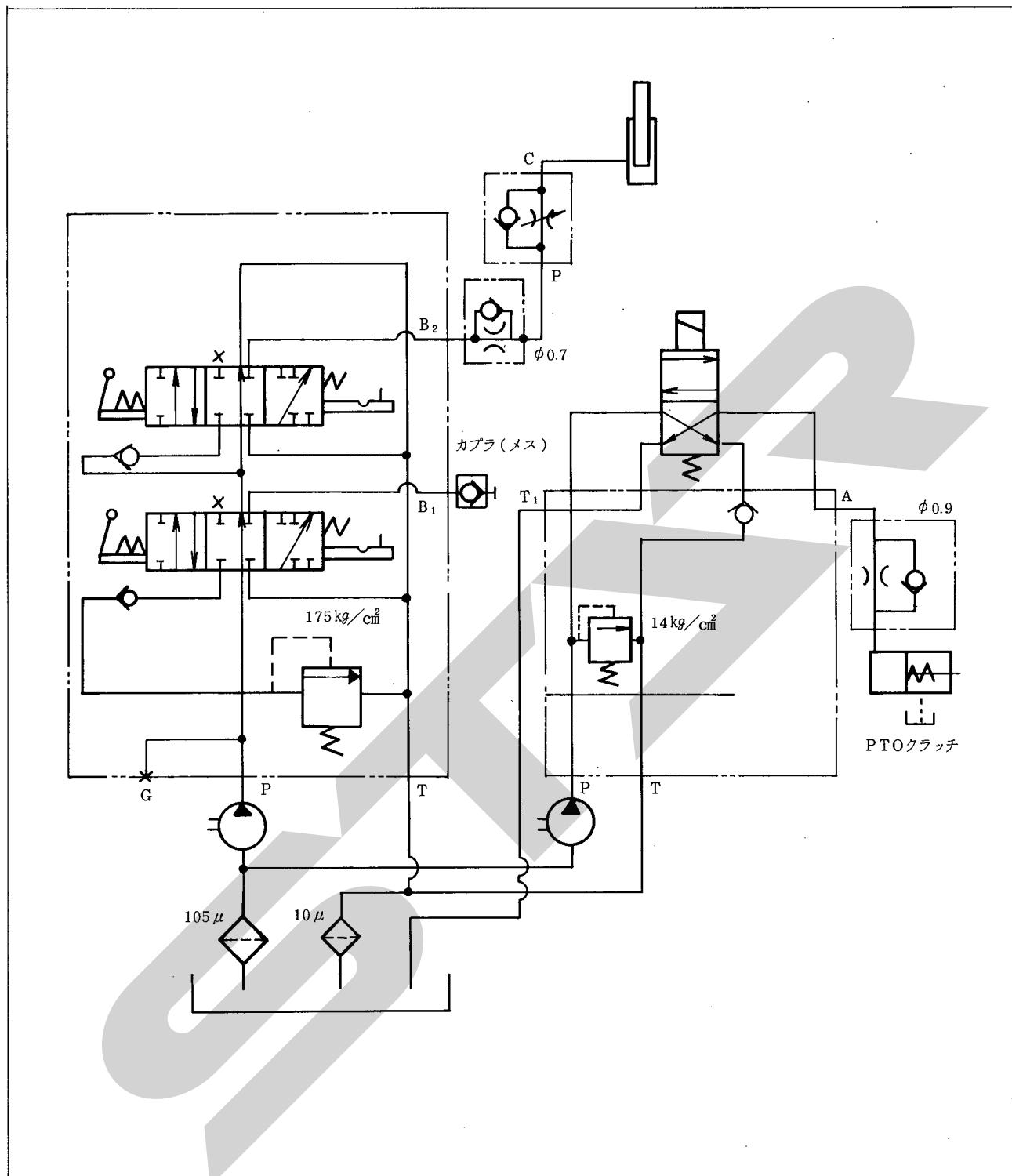
ステアリング	故障状況	原 因	対 策
	旋回不良	(1) 走行クラッチの切れ不良	クラッチとブレーキのタイミング調整
油圧関係	シリンダーの推力不足	(1) ミッションケースの油量不足	点検、補充
		(2) 吸入管部の空気の吸い込み	点検、増し締め
		(3) 各配管からの油漏れ	点検、増し締め
		(4) シリンダからの油漏れ	点検、修理
		(5) ポンプからの油漏れ	点検、修理
		(6) 油粘度の不良	規定の油と交換
		(7) リリーフバルブの調整不良	175 kg/cm ² に調整
		(8) シリンダー内部摩耗	点検、修理
		(9) ポンプ内部摩耗	点検、修理
	シリンダーの保持力の不足	(1) ピストンパッキンの摩耗・破損	点検、修理
	(2) コントロールバルブの周囲からの油漏れ	点検、増し締め	
	(3) 油圧ホースからの油漏れ	点検、増し締め	
	異音が発生	(1) 油量の不足	点検、補充
	(2) 吸入オイルに空気が混入する	点検、修理	
	(3) 油粘度が高い	規定の油と交換	
	(4) ポンプの故障	点検、修理	
	(5) ポンプのキャビテーション	フィルタの清掃及び交換(暖気運転)	

〈電 氣 回 路 〉



(図中の4P、6Pのコネクタは、端子側から見たものである。)

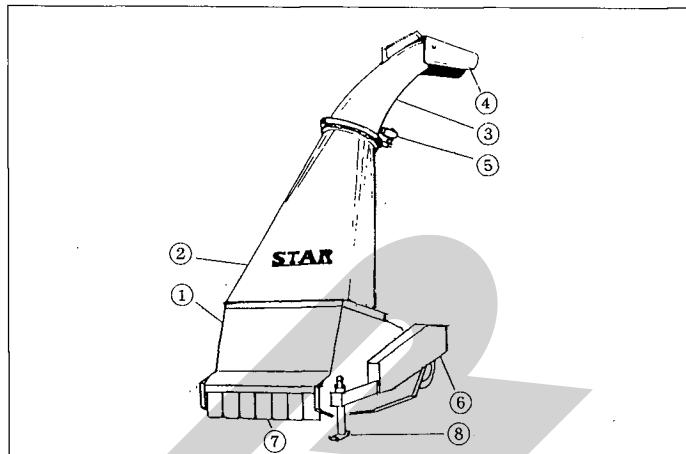
〈油圧回路図〉



フレールハーベスター

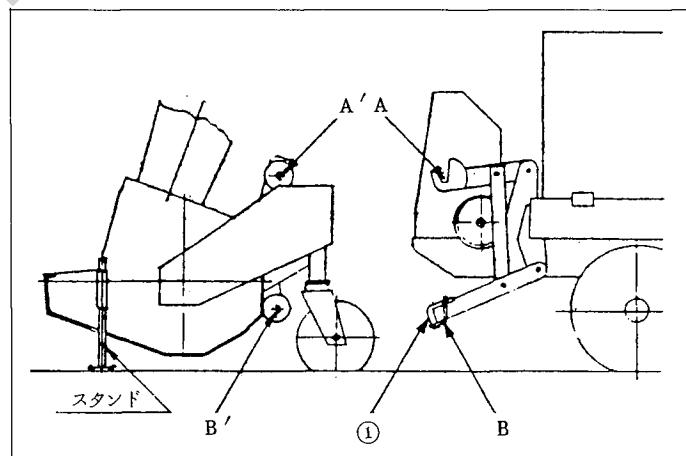
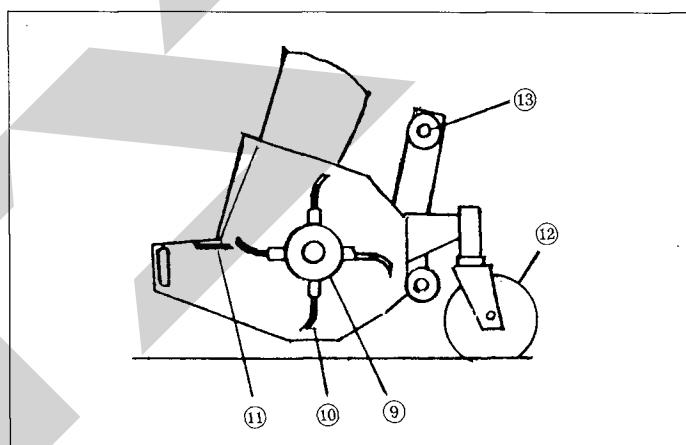
各部の名称

- ① ケーシング
- ② ダクト
- ③ シュート
- ④ ヘッド
- ⑤ シュート・ヘッドコントロール装置
- ⑥ ベルトカバー
- ⑦ エプロン
- ⑧ スタンド
- ⑨ ロータ
- ⑩ フレールカッタ
- ⑪ ナイフプレート
- ⑫ キャスタ
- ⑬ ヒッチ



8輪車への装着

- 1) ピン①をはずし 8輪車を前進させ、A部で作業機のA'部をすくいあげてください。
- 2) 作業機がリフトされ、8輪車のB部と作業機のB'部が接したらピン①でB、B'部を連結してください。
- ④ トランクとの着脱は、作業機が前上りの状態で行うと作業が容易です。
- 3) 作業機のスタンドを上げてください。
- 4) パワージョイント、及びシュート、ヘッド作動用コードを取付けてください。



点検

- 1) 作業前後には各部のボルト、ナットのゆるみを点検してください。
特にフレールカッタの取付ボルトは注意が必要です。
- 2) タイヤの空気圧は、 2.5 kg/cm^2 にしてください。

組立要領と調整

1) シュート部をダクトに組み付ける時はダクト側フランジB面にホルダA面が接するところでボルトを締め付けてください。

2) シュート・ヘッドコントロール装置を組付ける時、配線コードは、シュートの動きに対し引っぱられないようD・E部でインシュロックタイで固定してください。

シュートの振り量は通常Aのセット位置で十分ですが、方向を変えたいときは、B又はCの位置にセットできます。

3) 刈高さの調節は車輪の上下で行ってください。

高さ調節は 20 mmごとに 5 段階行えます。

車輪を一番上げた状態で約 60 mmの刈高さになります。

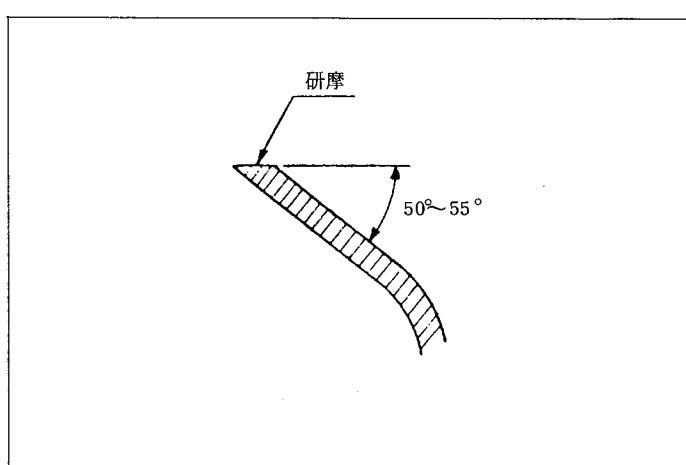
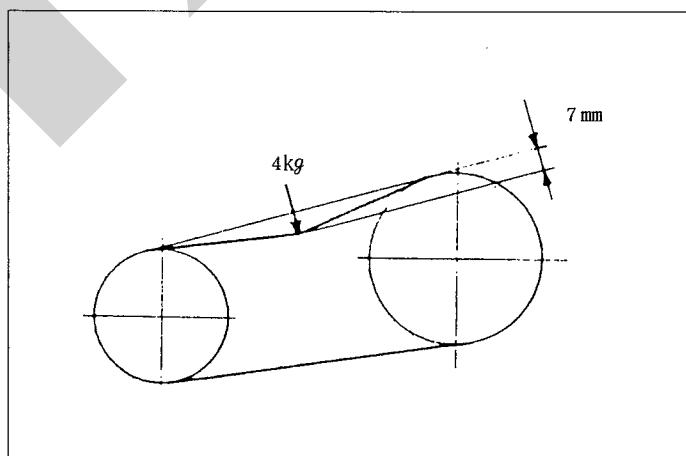
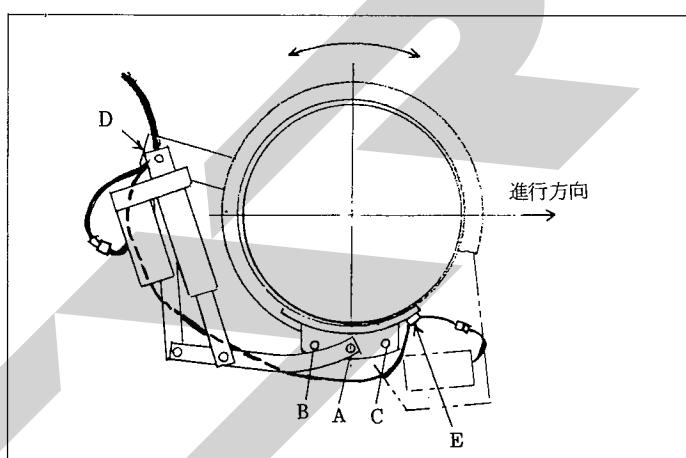
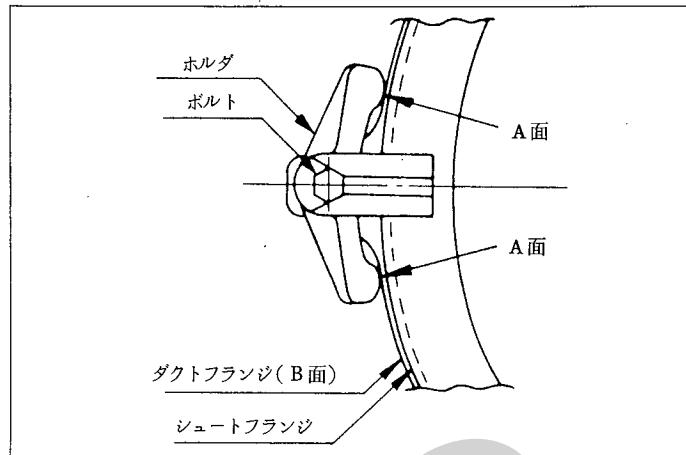
4) ベルトの適正張りは、プーリの中間を指で押し(約 4 kg)たわみが 7 mmであれば良好です。

軸受部に付いているテンションボルトで調整してください。

5) フレールカッタの切味が低下した時は、研磨してください。

この時刃先の焼入れが戻らないように注意してください。

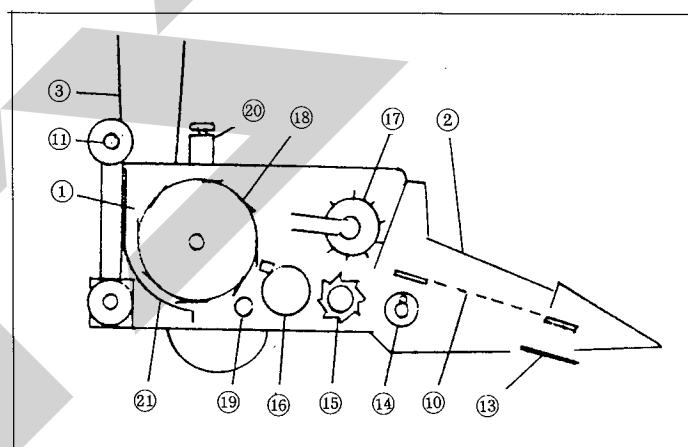
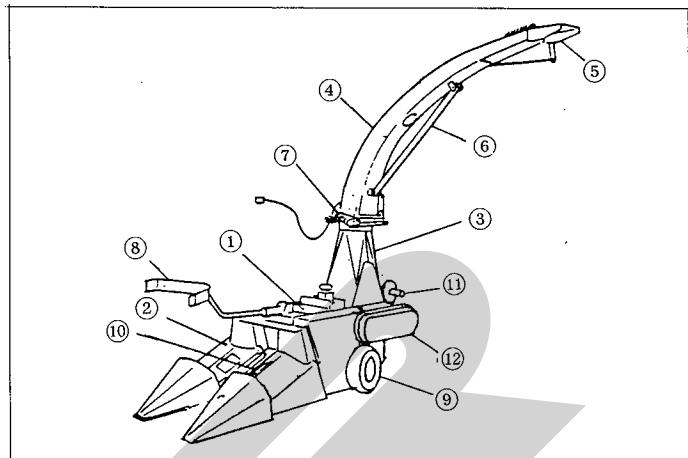
フレールカッタが 15 mm以上摩耗すると回転のバランスが保持できなくなりますので、この時はフレールカッタを全部交換してください。



コーンハーベスター

各部の名称

- ① カッタ部
 - ② ロークロップ部
 - ③ ダクト
 - ④ シュート
 - ⑤ ヘッド
 - ⑥ シュートサポート
 - ⑦ シュートヘッドコントロール装置
 - ⑧ ストークガイド
 - ⑨ ゲージホイール
 - ⑩ ギャザリングチェーン
 - ⑪ ヒッチ
 - ⑫ ギヤケース
 - ⑬ ロータリ刃
 - ⑭ クラッチ
 - ⑮ フロントロール
 - ⑯ プレーンロール
 - ⑰ フィードロール
 - ⑱ フライホイール
 - ⑲ カウンターシャフト
 - ⑳ 研磨装置
 - ㉑ ボトムプレート



8輪車への装着

フレールハーベスターと同様に装着してください。

点検と給油

〈ボルト、ナットの点検〉

- 1) ギヤケース取り付けボルト
 - 2) ナイフホルダ、ナイフ取り付けボルト
 - 3) シャバー(受刃)取り付けボルト、及びロックボルト
 - 4) プレーンロールスクレーパの取り付けボルト

各ボルト、ナットのゆるみは組立て時十分に注意をしていますが、上記ボルトは特に点検してください。

〈給油〉

No.	給油場所	個所	潤滑油の種類	交換時間	給油量	備考
1	ギヤケース	1	ギヤオイル # 90	300 時間又は 1 シーズンごと	0.7 ℥	
2	フライホイールハウジング	2	グリース	使用ごと		グリースニップル
3	カウンタシャフト部	2	"	"		"
4	下部ロールメタル	4	"	"		"
5	ガイドアーム	4	"	"		"
6	シュート	5	"	"		"
7	ローラーチェーン	5	オイル	"		オイル塗布

各部の調整

〈研磨装置〉

ナイフが摩耗したままで使用すると切断長不均一、馬力アップ等性能低下となります。常に正しい切れ味を保持する必要があります。

1) 研磨はカバー(図①)をはずし研磨

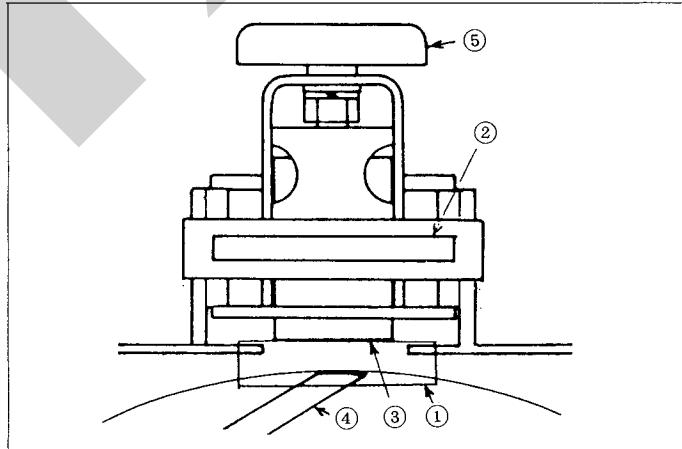
ハンドル(図②)をゆるめ、トイシ(図③)をナイフ(図④)に近づけ研磨ハンドルを締め付けトラクタ PTO を始動します。研磨時の PTO 回転数は最低速で行ってください。

2) 研磨ハンドルを左右にスライドさせ

1 往復ごとにハンドルをゆるめ、キャップスクリュー(図⑤)を 45 度位ずつ手でまわし、トイシを下げていきます。時計と反対方向にまわすとトイシは下がります。

この動作を繰り返すことによりナイフは均一に円筒研磨されます。

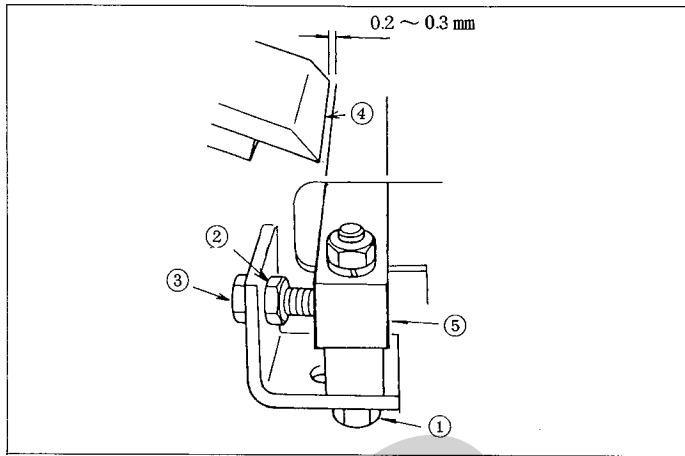
3) 研磨が終ったらトラクタエンジンを停止させ、本体の回転が完全に停止してから、トイシを上げカバーを元の位置に入れ、トイシでカバーを動かさないようにし、ハンドルをロックしてください。



〈シャバーの調整〉

シャバーの調整はナイフの研磨同様、大変重要です。少ない馬力で均一な切断長を得るためにナイフ研磨 2 回に 1 回の割り合いでシャバーの調整をしてください。

- 1) ボルト(図①)及びロックナット(図②)をゆるめ、ボルト(図③)を締め込みナイフ(図④)に近づけます。
- 2) ナイフとシャバー(図⑤)のスキマが0.2~0.3mmになるよう調整します。
- 3) 調整後はボルト(図①)を締め、次にロックナット(図②)を締め付けます。



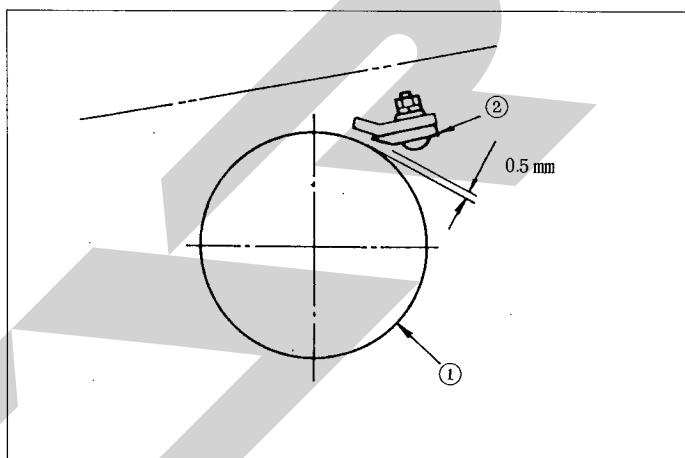
〈プレーンロールスクリーパ〉

プレーンロール(図①)とスクリーパ(図②)のスキマは、0.5mm位に調整します。

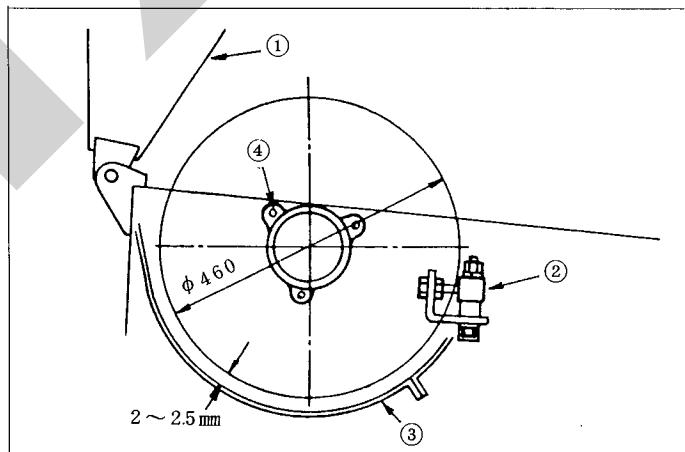
〈ナイフの調整〉

ナイフは次の場合再調整します。

1. 新しいナイフを取り付ける時
2. シャバー(受刃)が調整限度となった時
3. ナイフとボトムプレート(下ケーシング)の間隔が大きく吹き上げ力が低下した時。



- 1) メインフレーム；2(図①)取り付けボルトをはずし、持ち上げます。
- 2) シャバー(図②)をはずし、各部のゴミやサビを取りのぞきます。
- 3) 刃先円直径は図に示すよう460mmになるようにナイフを取り付けてください。
- 4) ナイフ取り付けボルトを軽く締め込み、シャバーとのスキマが0.2~0.3mmになるようにシャバーを調整します。



- 5) この時、ナイフ先端とボトムプレート(図③)のスキマが2~2.5mmあることを確認します。
- 6) ナイフ取り付けボルトを完全に締め付けます。
(締め付けトルクは16kg-mです。)
- 7) メインフレーム；2をおろし取り付けボルトで固定します。
- 8) 全てのナイフが同一円をまわるよう研磨してください。<研磨装置>参照

注. ナイフ取り付けボルトは特殊ボルトを使用しています。一般市販品のボルトは絶対使用しないでください。

〈フィードロールスプリングの調整〉

フィードロールのスプリングの張りは
260～263mmになるように調整します。

〈切断長の調整〉

切断長さはナイフの枚数を替えて行います。（表1参照）

標準では3枚、6枚とすることができます、ナイフ、およびナイフホルダ（別売品）を使用することによって、9枚することもできます。

また、フライホイールに取付けてあるスプロケットを組替えることによって、さらに切断長さを替えることができます。（別売品）

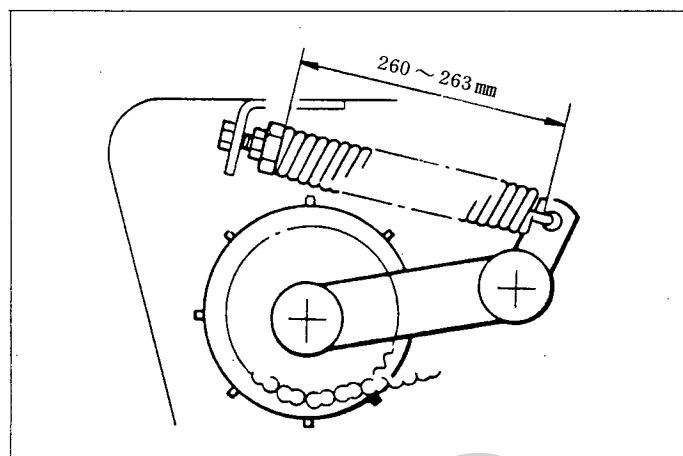


表 1

標準			別売品 (オプション)
	ナイフ枚数	標準スプロケット(14T)	
3 枚		21mm	18mm
6 枚		11mm	9mm
別売品 (オプション)	9 枚		6mm

ロークロップアタッチメント

本体への装着

- 1) ロークロップアタッチメントの取付部と本体側取付部をボルト4本で固定します。
- 2) スプロケットにチェーンをかけ、テンションを張りカバーを取り付けてください。

点検と給油

〈ボルト、ナットの点検〉

- 1) 各軸受部の取付ボルト
- 2) 各軸端部のナット

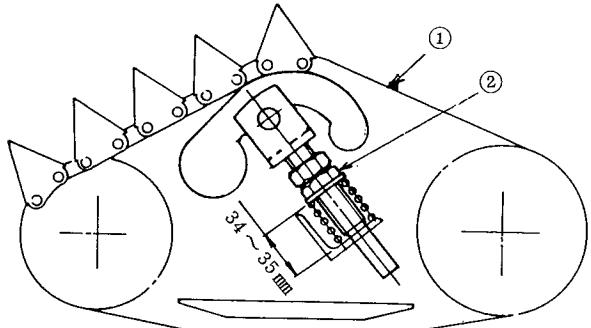
〈給油〉

No.	給油場所	個所	潤滑油の種類	備考
1	シャーボルト部スプロケット	1	グリース	グリースニップル
2	ギャザリングチェーンスプロケット	4	グリース	グリースニップル
3	ベベルギヤ	4	グリース	グリース塗布
4	ローラチェーン	1	オイル	オイル塗布
5	ギャザリングチェーン	2	オイル	オイル塗布

各 部 の 調 整

〈ギャザリングチェーンの張り〉

ギャザリングチェーンのスプリング①の張りは3.4～3.5mmになるようにナット②で調整します。

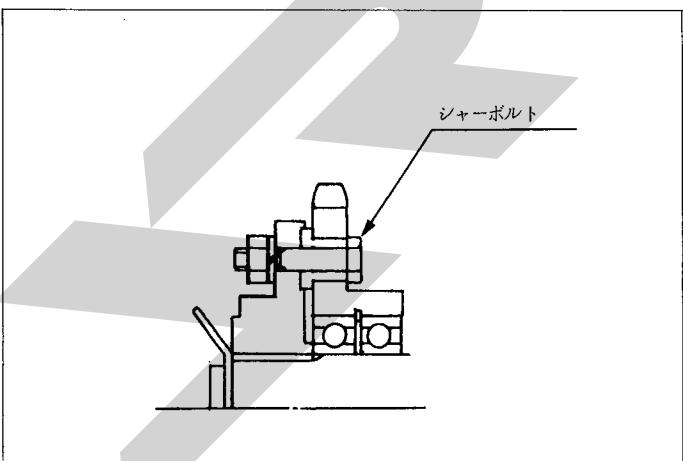


〈シャーボルト〉

シャーボルトはオーバーロードの際、このボルトが切れ供給部の伝導が停止し、本機の損傷を防止するよう設計されています。

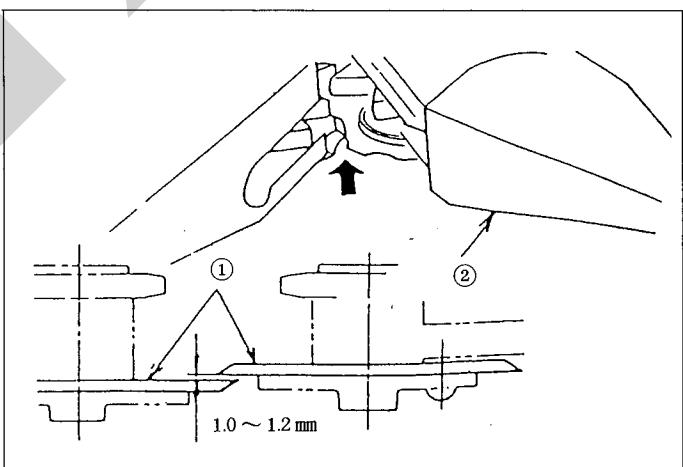
附属の3本のボルト(M 6 × 35)は予備品です。

注. このシャーボルトはS T A R純正品を必ず使用してください。



〈ナイフ(ロータリ刃)のスキマ〉

ナイフ①のスキマは1.0～1.2mmに調整します。

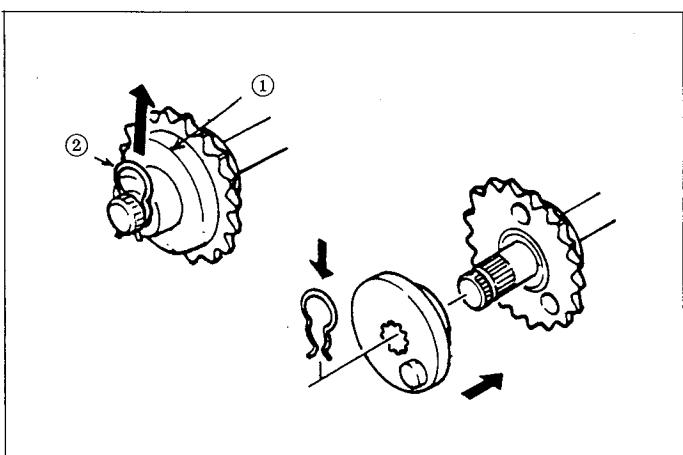


〈クラッチ〉

枕刈及び中刈したものを手供給する場合、ロータリーカー、ギャザリングチェーンの駆動を停止させる装置です。

クラッチカバーを開け、クリップ②を抜き、クラッチホルダ①をうら返しにつけられます。

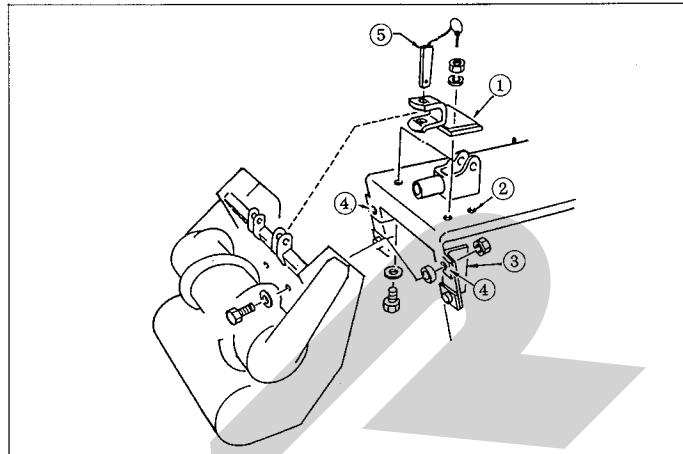
駆動が停止し、安全な供給作業ができます。



ピックアップアタッチメント

本体への装着

- (1) ① ブラケットを②に取付けてください。（ボルト；M10×25、ナット、Sワッシャを使用します。）
- (2) ③を固定している④ボルト；M8×20 上側左右1本ずつを外してください。
- (3) 本体を高く上げた状態に、ホイールを調整してください。
- (4) 本体側①ブラケットをピックアップアタッチメントのピンにはめ込み、⑤ロックプレートを差し込んでください。
- (5) 本体を持ち上げ、下側をボルトで固定してください。



- (6) (2)で外したボルトの個所に、付属のボルト；M8×30で固定してください。
(本体とアタッチメントの間に、厚さ6mmのワッシャ、ボルト頭側に厚さ3.2mmのワッシャを使用します。)
- (7) スプロケットに付属のチェーンをかけ、テンションを張ってください。

点検と給油

〈ボルト、ナットの点検〉

- 1) 各軸受部の取付ボルト
- 2) 各軸端部のナット

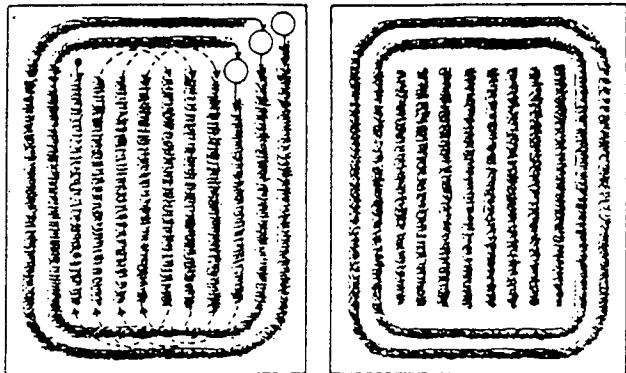
〈給油〉

No.	給油場所	個所	潤滑油の種類	備考
1	平歯車	1	グリース	グリース塗布
2	ローラーチェーン	3	オイル	オイル塗布

作業要領

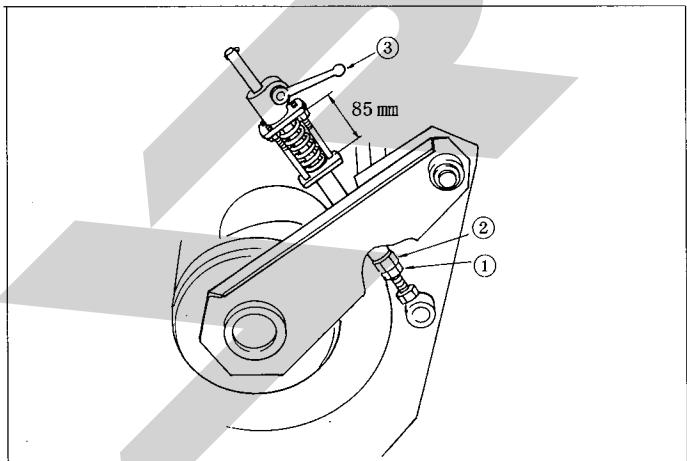
本機を能率よく使用するために、ウィンドロー（集草列）は均一で少な目とし、トラクタ車速をアップして行なうのがコツです。

ウィンドローの巾は、50～70cmとするのが理想です。また、本機が圃場内をスムーズに作業できるような作業効率のよいウィンドローの作り方を工夫しましょう。



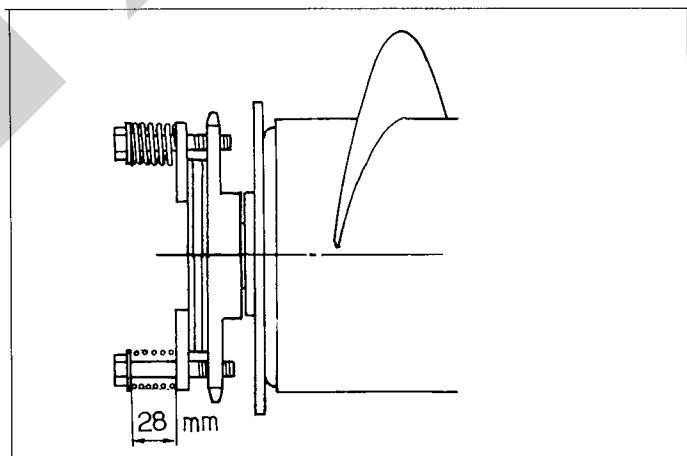
〈オーガスプリングの調整〉

- 1) オーガを牧草に押し付け、横送りを助ける働きをします。スプリングの標準長さは85mmです。
- 2) オーガの高さ調整は、①ロックナットをゆるめ、②ナットを回すことで行ないます。スクレーパと当らないように調整してください。調整後、①ロックナットで固定してください。
- 3) 作業中オーガに収穫物が詰まった時には、両側の③ハンドルをゆるめ、オーガを持上げ、再度ロックしてください。収穫物が無負荷状態となり、取除き易くなります。収穫物を取除いた後③ハンドルをゆるめ、オーガを下げて再度ロックしてください。



〈スリップクラッチの調整〉

オーガ部には負荷時の安全装置として、スリップクラッチが装備されています。スプリングの標準長さは、28mmです。

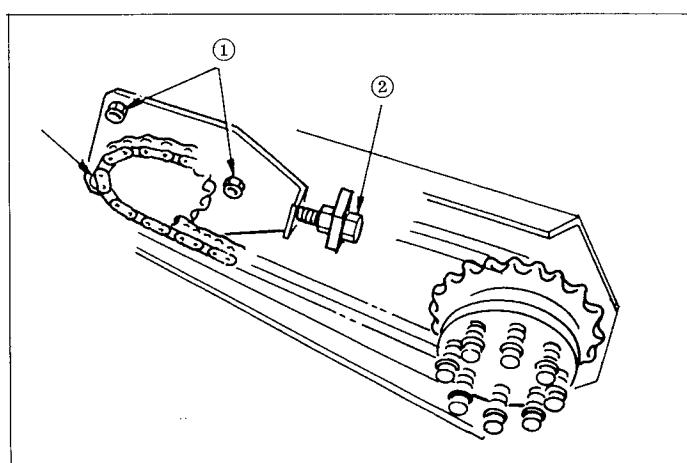


注：フェーシング部分には、給油しないでください。

〈オーガテンション〉

オーガ駆動軸受の①ボルトをゆるめ、②押しボルトで調整してください。

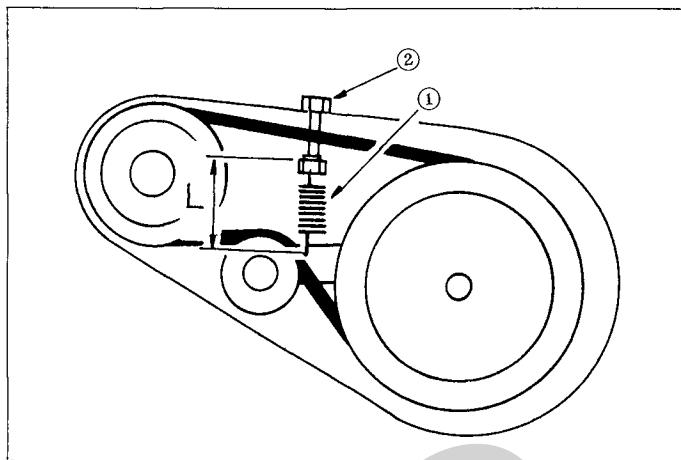
テンション量がいっぱいになった時は、元の位置にもどし、チェーンのオフセットリンク（半コマ）を1個外して使用してください。



〈ピックアップVベルトの調整〉

- 1) ピックアップカバーを外して、①テンションスプリングを引張っている②ボルトで調整してください。
- 2) $L=75\text{mm}$ が適正です。

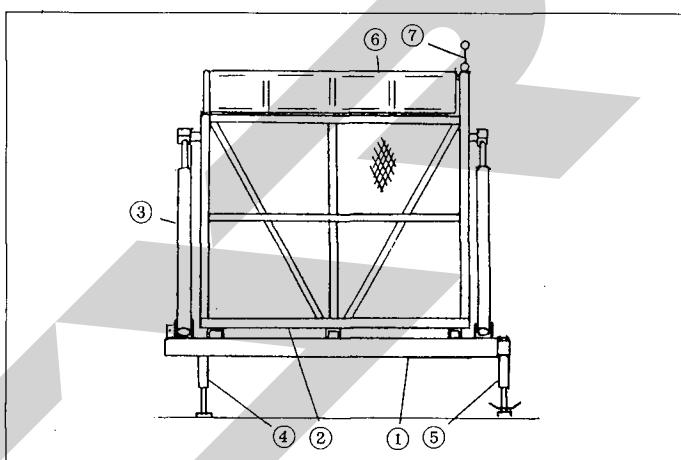
注：張りすぎると、過負荷がかかった場合、Vベルトがスリップしなくなるため、ピックアップに無理な力がかかり、故障の原因になります。



ハイダンプボックス

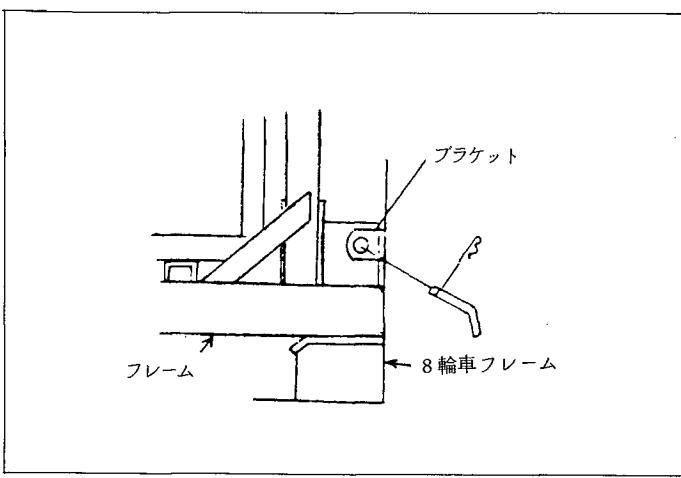
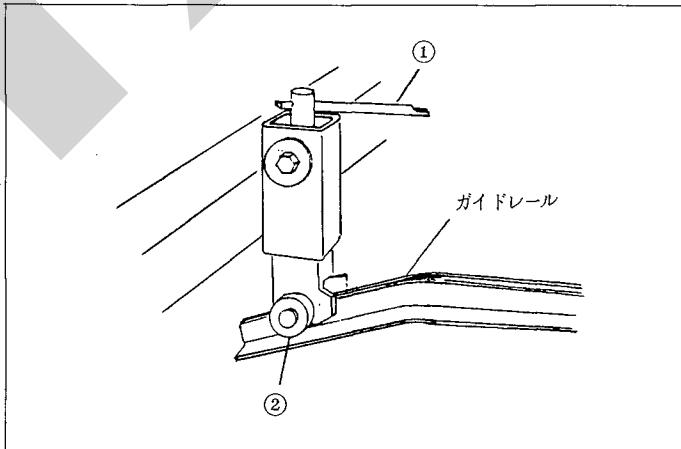
各部の名称

- ① フレーム
- ② バケット
- ③ シリンダ
- ④ 前部スタンド
- ⑤ 後部スタンド
- ⑥ 補助アオリ
- ⑦ 後部補助アオリ

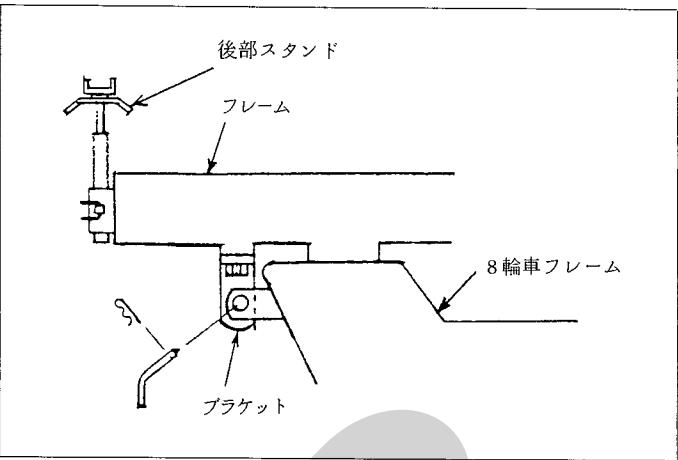


8輪車への装着

- 1) ハンドル①を回してガイドローラ②をいっぱいに下げるから、8輪車をバックさせガイドローラをガイドレールに乗せます。
- 2) ローラをレールにのせたまま、さらに8輪車をバックさせると、前部スタンドは自動的に折りたたまれます。
- 3) フレームの前端が8輪車に当る位置まで来たら、ローラ及び後部スタンドを引き上げ、フレームを8輪車の上に乗せます。
後部スタンドは、上向きにつけ直しておきます。

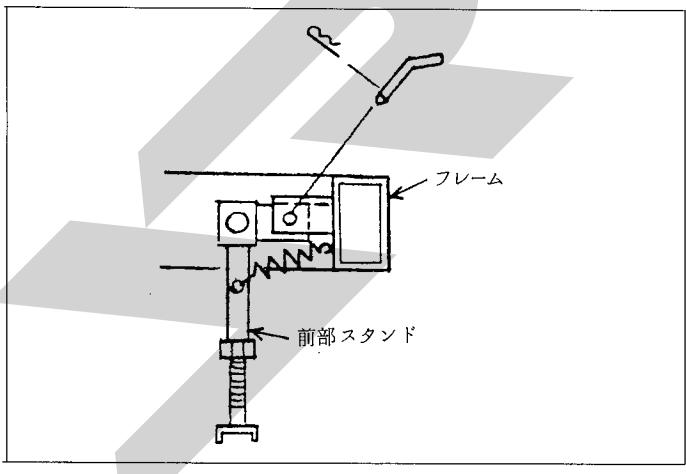


4) 前部・後部プラケットにピンをさし込み、油圧カプラを8輪車と接続します。



※ ① ハイダンプボックスの着脱は、できるだけ平坦な場所で行ってください。

② ハイダンプボックスを取りはずしておくるときは、ピンを図の位置にさし込んで前部スタンドを固定してください。



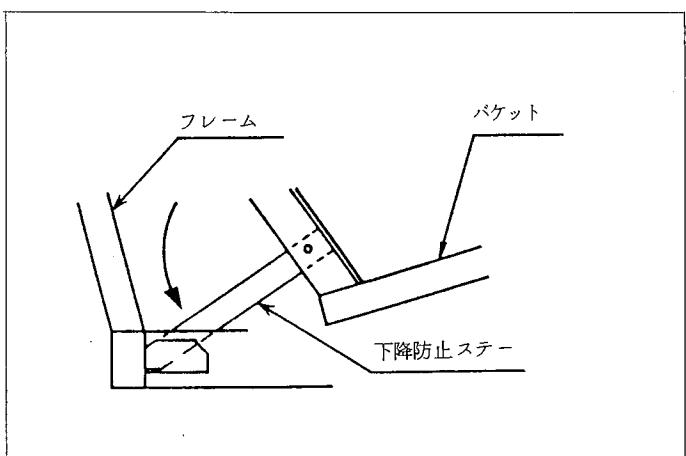
作業上の注意

1) ダンプ作業は、できるだけ平坦な場所で行ってください。やむを得ず傾斜地で行うときは、山側に向けて行ってください。

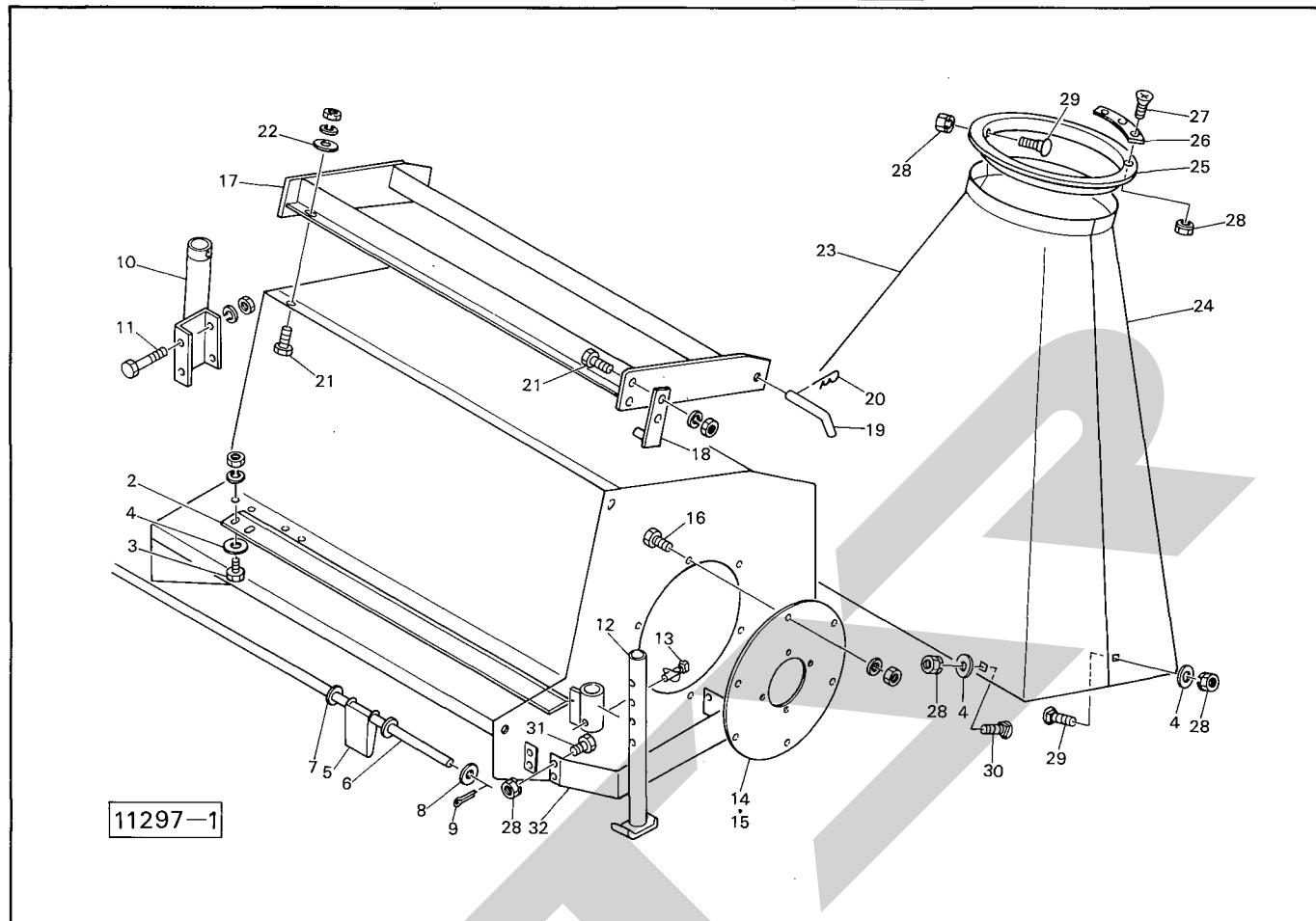
2) コーンやソルゴー等の多汁作物を収穫するときは、補助アオリをはずしてください。

過積載での走行は、8輪車伝動系統の故障の原因となります。

3) ダンプしたまま機械を点検する時は、必ず下降防止ステーを取り付けてください。

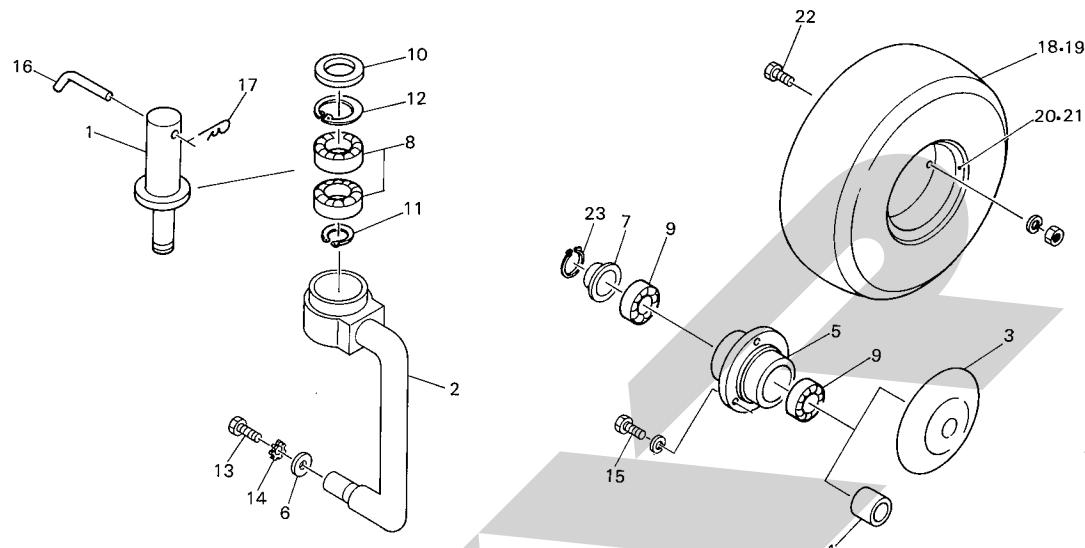


MFH0910 フレールハーベスター ケーシング



見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
				26	59461	ライナー	4
2	59609	ナイフプレート	1	●27	CM0825G	サラコネジ; M8×25	12
●3	BZ0820AG	ボルト; M8×20(8.8)	10	●28	NP08G	スプリングナット; M8	73
4	44097	ワッシャ; 8	55	29	55474	カクネボルト; M8×20(8.8)	38
5	59614	エプロン	7	30	55032	カクネボルト; M8×15(8.8)	19
6	59615	エプロンシャフト (8,9付)	1	●31	BZ0820G	ボルト; M8×20(8.8)	4
7	61847	ワッシャ	9	32	74725	カバー	1
●8	WRA16G	ワッシャ; M16	2				
●9	PC3232G	ワリピン; 3.2×32	2				
10	76341	ブラケット	1				
●11	BZ12100AG	ボルト; M12×100(8.8)	2				
12	74726	スタンド	1				
13	00453	デルタピン; 9	1				
14	74706	フランジ; L	1				
15	74707	フランジ; R	1				
●16	BZ1220AG	ボルト; M12×20(8.8)	12				
17	74700	ダクトフレーム	1				
18	74701	ブラケット	2				
19	74702	ピン (20付)	2				
20	00085	ベータピン; 8×1.6	2				
●21	BZ1025AG	ボルト; M10×25(8.8)	8				
22	44098	ワッシャ; 10	4				
23	80070	ダクト; L	1				
24	80071	ダクト; R	1				
25	76192	フランジ	1				

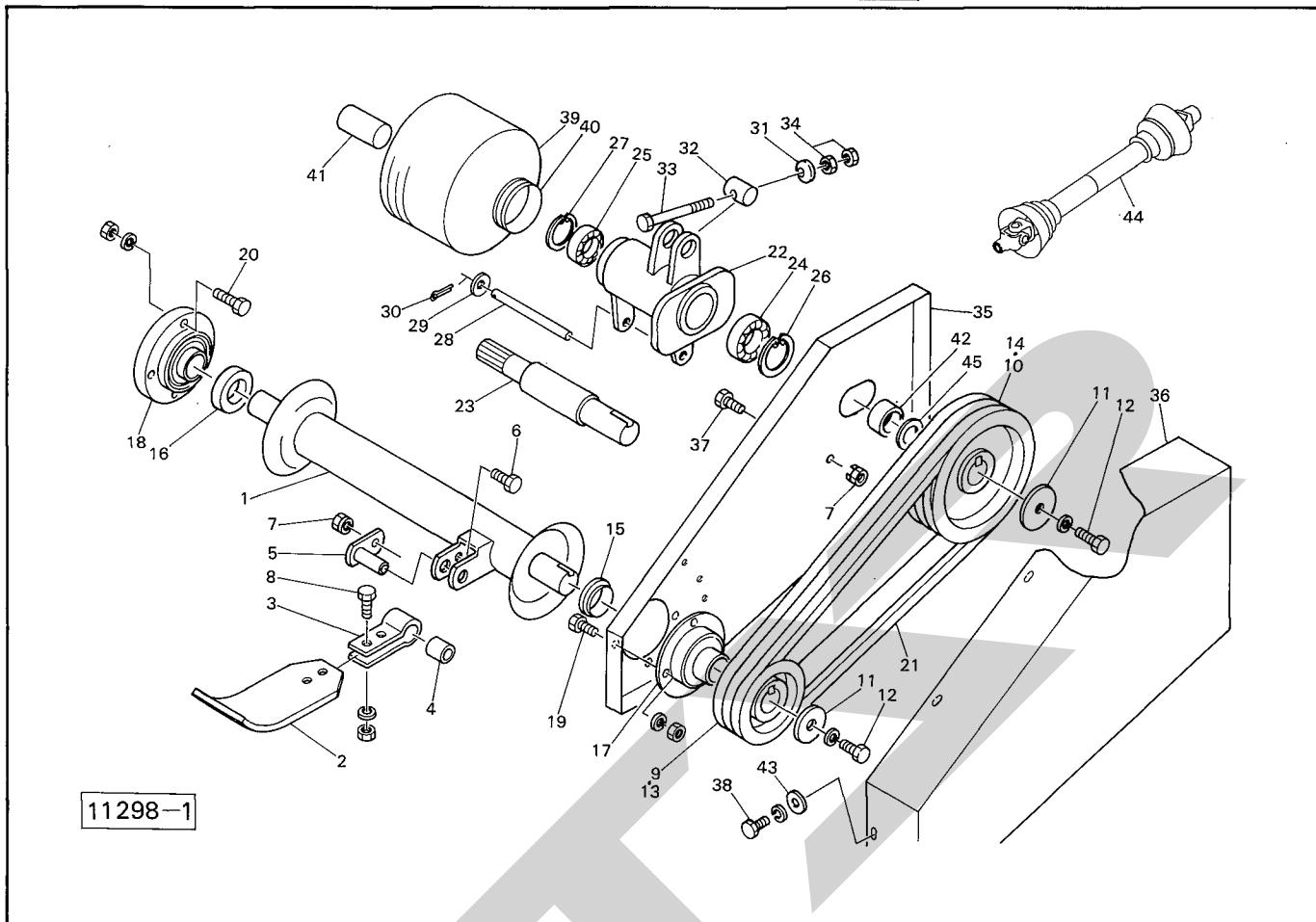
**MFH0910 フレールハーベスタ
サポートホイール**



11299-1

見番号	部品番号	部品名称	個数	見番号	部品番号	部品名称	個数
1	76343	シャフト	2				
2	85516	シャジク （見13付）	2				
3	00525	キャップ	2				
4	00535	カラー	2				
5	44058	ハブ	2				
6	66580	ワッシャ	2				
7	43827	キャップ	2				
●8	J6205LLU	ベアリング；6205LLU	4				
●9	J6205LLU	ベアリング；6205LLU	4				
10	85298	キャップ	2				
●11	DC25	スナップリング；S25	2				
●12	DHC52	スナップリング；H52	2				
●13	BZ1020G	ボルト；M10×20(8.8)	2				
●14	TB10	ツースワッシャ；M10(外歯形)	2				
●15	BZ0816WG	ボルト；M8×16(8.8)	6				
16	73756	ピン （見17付）	2				
17	00085	ベータピン；8×1.6	2				
18	00506	タイヤ；11×4.00-5-4PR	2				
19	00507	チューブ；11×4.00-5	2				
20	43688	ホイール；3.00SP×5DT （見21付）	2				
21	43689	ホイール；3.00SP×5DT(ハブル穴付)	/				
●22	BA0816AG	ボルト；M8×16	6				
●23	DHC52	スナップリング；H52	2				

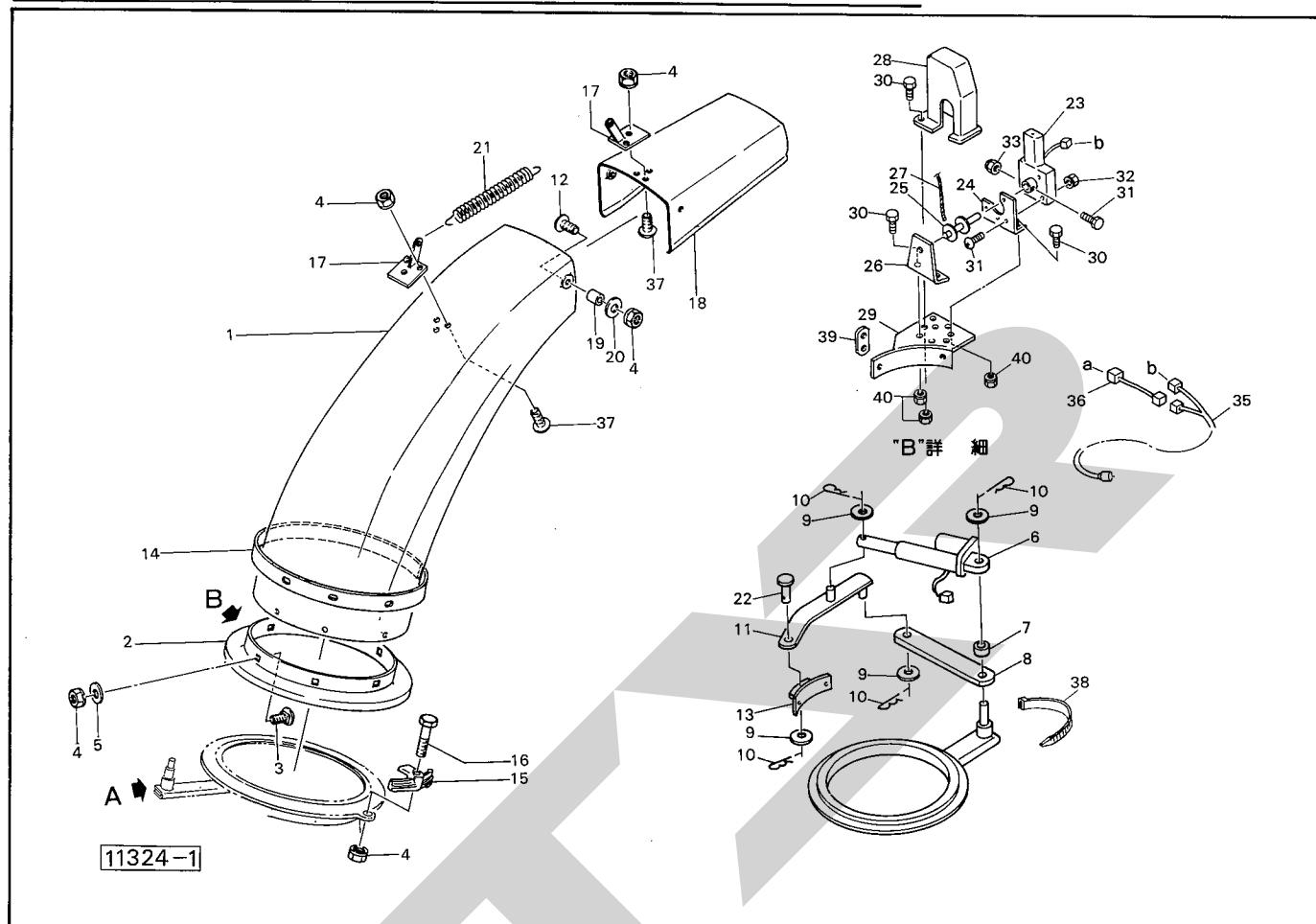
**MFH0910 フレールハーベスター
クドウ**



見番号	部品番号	部品名 称	個数	見番号	部品番号	部品名 称	個数
1	74708	ロータ	1	●26	DHC72	スナップリング; H 7 2	1
2	25285	フレールカッタ	12	●27	DHC62	スナップリング; H 6 2	1
3	59371	フレールホルダ	12	28	74715	ピン (用29, 30付)	1
4	59372	フレールブッシュ	12	●29	WRA16G	ワッシャ; M 1 6	2
5	59373	フレールピン	12	●30	PC3232G	ワリピン; 3.2 × 3 2	2
●6	BZ0825G	ボルト; M 8 × 2 5 (8.8)	12	31	25266	キュウメンザガネ	1
●7	NP08G	スプリングナット; M 8	14	32	64335	ピン	1
●8	BZ1035AG	ボルト; M 1 0 × 3 5 (8.8)	24	33	58998	ボルト; M 1 2 × 2 0 0	1
9	74709	ブーリ; φ 1 4 0 - B - 3	1	●34	NZ12G	ナット; M 1 2 (8)	2
10	74710	ブーリ; 9" - B - 3	1	35	74717	カバー	1
11	66592	プレート	2	36	74718	カバー	1
●12	BZ1435WG	ボルト; M 1 4 × 3 5 (8.8)	2	●37	BZ0820G	ボルト; M 8 × 2 0 (8.8)	2
●13	KFD10080400	キー; 1 0 × 8 × 4 0 (両平)	1	●38	BZ0820WG	ボルト; M 8 × 2 0 (8.8)	6
●14	KFD10080500	キー; 1 0 × 8 × 5 0 (両平)	1	39	59253	ジョイントカバー; I	1
15	74711	カラー	1	40	55379	ジザイクランプ; 9 0	1
16	74712	カラー	1	41	00096	PIC キャップ	1
●17	JASPF208	フランジユニット; ASPF208	1	42	74719	カラー	1
●18	JUCFC207	フランジユニット; UCFC207	1	43	44097	ワッシャ; 8	6
●19	BZ1225AG	ボルト; M 1 2 × 2 5 (8.8)	4	44	00612	パワージョイント; SG-050	1
●20	BZ1245AG	ボルト; M 1 2 × 4 5 (8.8)	4	45	65487	シム	—
●21	VLB57	Vベルト; LB-57 (オレンジ)	3				
22	74713	ハウジング	1				
23	74714	シャフト	1				
●24	J6207LLU	ベアリング; 6207LLU	1				
●25	J6007LLU	ベアリング; 6007LLU	1				

MFH0910 フレールハーベスター

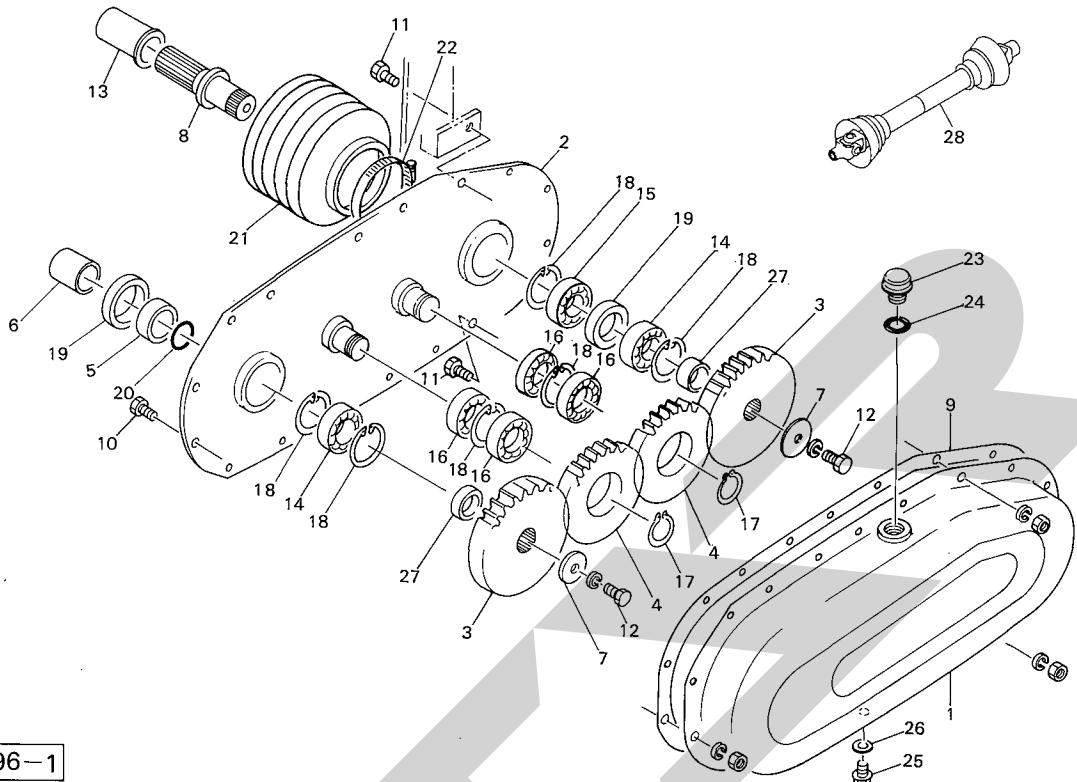
シュー・シュー・ヘッド



見出番号	部品番号	部品名 称	個数	見出番号	部品番号	部品名 称	個数
1	76193	シュー	1	26	72944	アングル	1
2	59482	フランジ	1	27	74749	ロープ；4.5×1300	1
3	59483	カクネボルト；M8×25(8.8)	6	28	70343	カバー	1
●4	NP08G	スプリングナット；M8	20	29	76196	ブラケット	1
●5	WRA08G	ワッシャ；M8	2	●30	BZ0820G	ボルト；M8×20(8.8)	6
6	74670	デンドウシリンダ	1	●31	CP0625G	ナベコネジ；M6×25	4
7	74747	カラー	1	●32	NP06G	スプリングナット；M6	3
8	74746	プレート	1	●33	NN06G	ナイロンナット；M6	1
9	42783	ワッシャ；12	4				
10	00085	ベータピン；8×1.6	4	35	76447	コード	1
11	76195	ステー （見9,10付）	1	36	76448	アダプタコード	1
●12	CP0830G	ナベコネジ；M8×30	2	●37	CP0820G	ナベコネジ；M8×20	6
13	62189	ホルダ	1	●38	ILT50R	インシュロック；T50R	2
14	64505	リング	1	39	75369	バー	1
15	59497	ホルダ	6	●40	NP08G	スプリングナット；M8	6
●16	BZ0845G	ボルト；M8×45(8.8)	6				
17	59502	サポート	2				
18	76194	ヘッド	1				
19	55555	カラー	2				
20	44097	ワッシャ；8	2				
21	59504	スプリング	1				
22	00061	アタマツキピン；12×30 （見10付）	1				
23	70351	パワーウィンドモータ	1				
24	70347	ブラケット	1				
25	72942	ブーリ	1				

MCH2000 コーンハーベスター

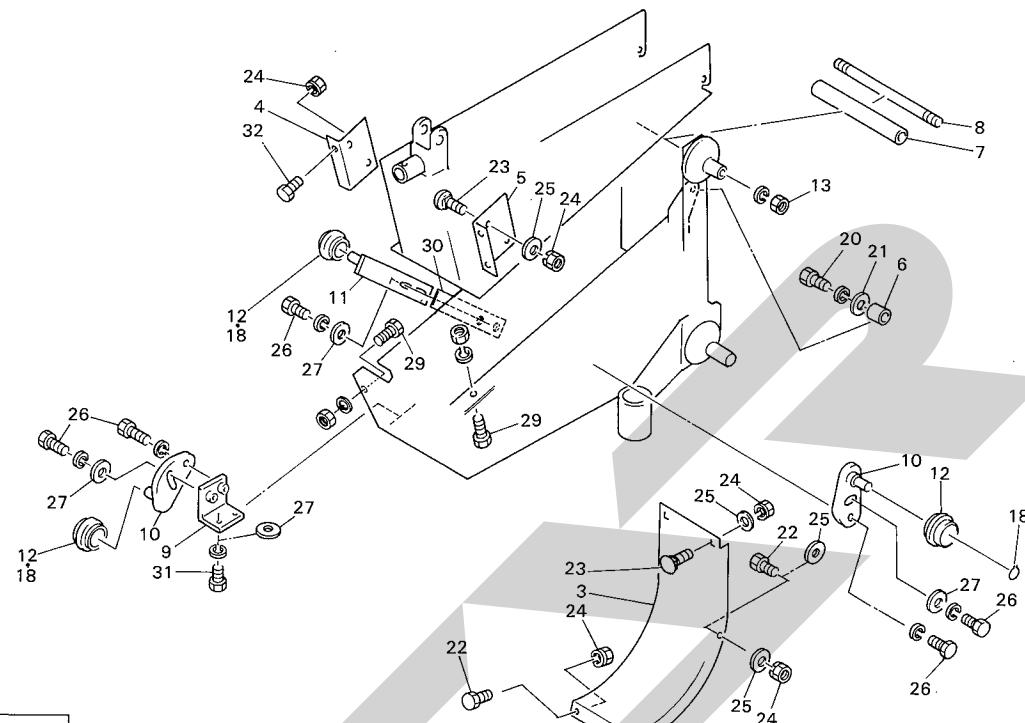
ギヤケース



11296-1

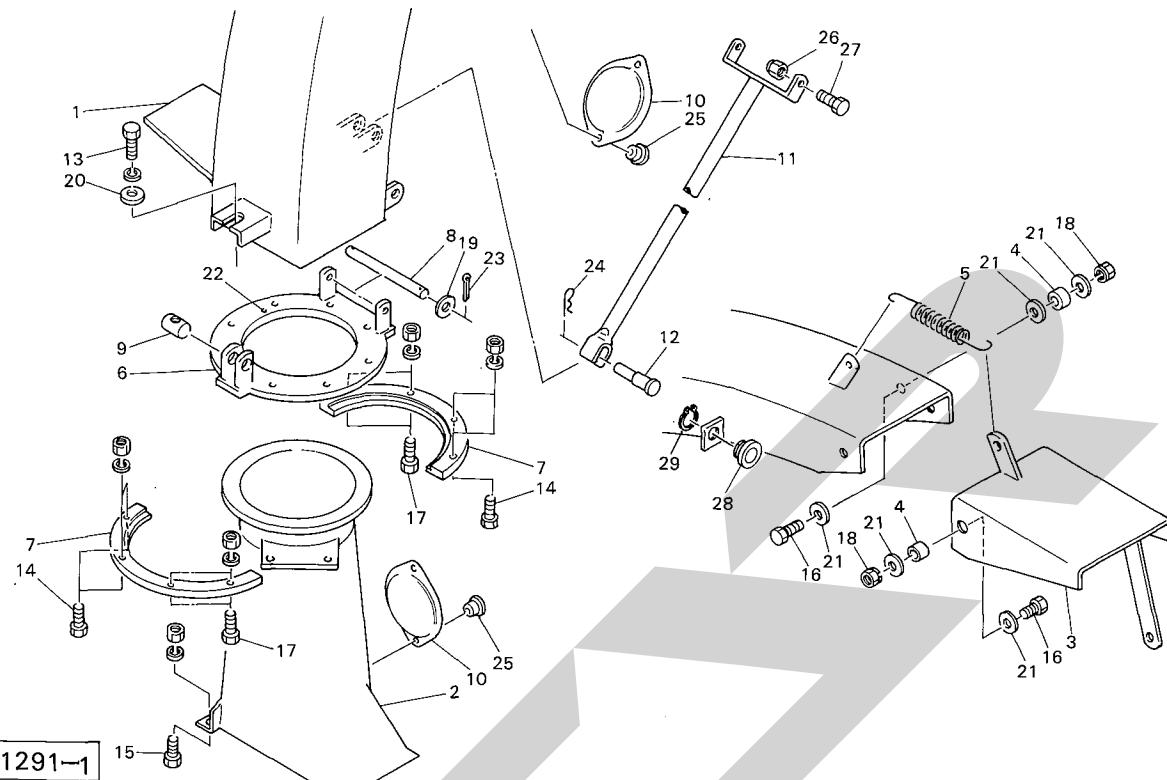
見番号	部品番号	部品名 称	個数	見番号	部品番号	部品名 称	個数
1	74618	ギヤケース ④23～26付	1	26	00339	パッキン(M10 プラグ用)	1
2	76591	プレート	1	27	61924	カラー	2
3	74620	ギヤ; 41T	2	28	00610	パワージョイント; SG-033	1
4	59026	リングギヤ; 34T	2				
5	76593	カラー	1				
6	76543	カラー	1				
7	66592	プレート	2				
8	76594	シャフト	1				
9	55874	パッキン	1				
●10	BZ1025AG	ボルト; M10×25(8.8)	16				
●11	BZ1030AG	ボルト; M10×30(8.8)	2				
●12	BZ1435WG	ボルト; M14×35(8.8)	2				
13	00096	PICキャップ	1				
●14	J6007	ベアリング; 6007	2				
●15	J6007LLU	ベアリング; 6007LLU	1				
●16	J16007	ベアリング; 16007	4				
●17	DC35	スナップリング; S35	2				
●18	DHC62	スナップリング; H62	6				
●19	UE45629	オイルシール; UE45629	2				
●20	ORG35	Oリング; G35	1				
21	59253	ジョイントカバー	1				
22	55379	ジザイクランプ	1				
23	59133	チェックプラグ	1				
●24	ORG35	Oリング; G35	1				
25	00338	プラグ; M10	1				

**MCH2000 コーンハーベスタ
フレーム**



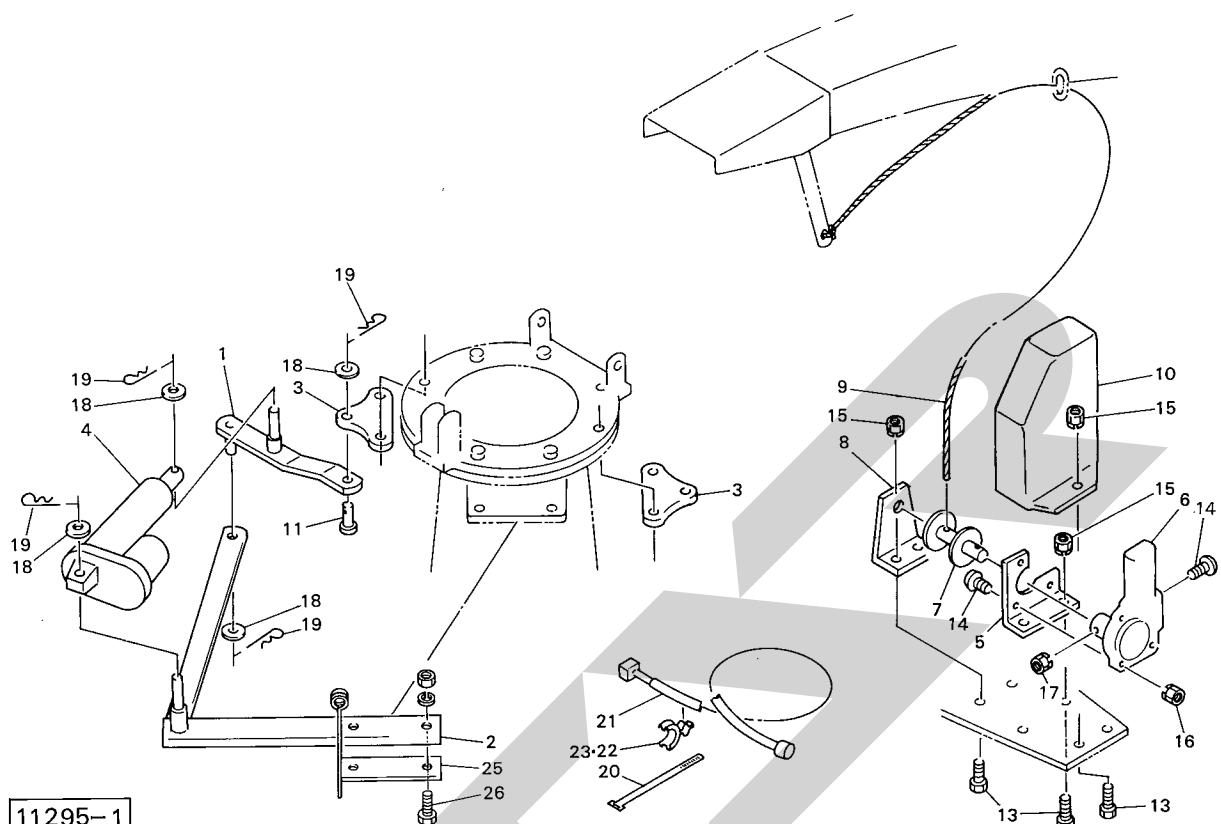
見出番号	部品番号	部 品 名 称	個数	見出番号	部品番号	部 品 名 称	個数
				●26	BZ1030WG	ボルト; M10×30(8.8)	6
				27	44098	ワッシャ; 10	6
3	76118	ボトムプレート	1				
4	76120	アングル; R	1	●29	BZ1025AG	ボルト; M10×25(8.8)	6
5	76121	アングル; L	1	30	81031	シム	2
6	74545	カラー	2	●31	BZ1035WG	ボルト; M10×35(8.8)	2
7	76523	パイプ	1	●32	BZ0820G	ボルト; M8×20(8.8)	4
8	74639	ボルト	1				
9	76126	ブラケット	1				
10	76127	テンションアーム	2				
11	74496	テンションアーム	1				
12	81267	テンションローラ	3				
●13	NZ16WG	ナット; M16(8)	2				
●18	DC17	スナップリング; S17	3				
●20	BZ1240WG	ボルト; M12×40(8.8)	2				
21	42783	ワッシャ; 12	2				
●22	BZ0825G	ボルト; M8×25(8.8)	10				
23	55474	カクネボルト; M8×20(8.8)	4				
●24	NP08G	スプリングナット; M8	20				
25	44097	ワッシャ; 8	22				

MCH2000 コーンハーベスター
シュー



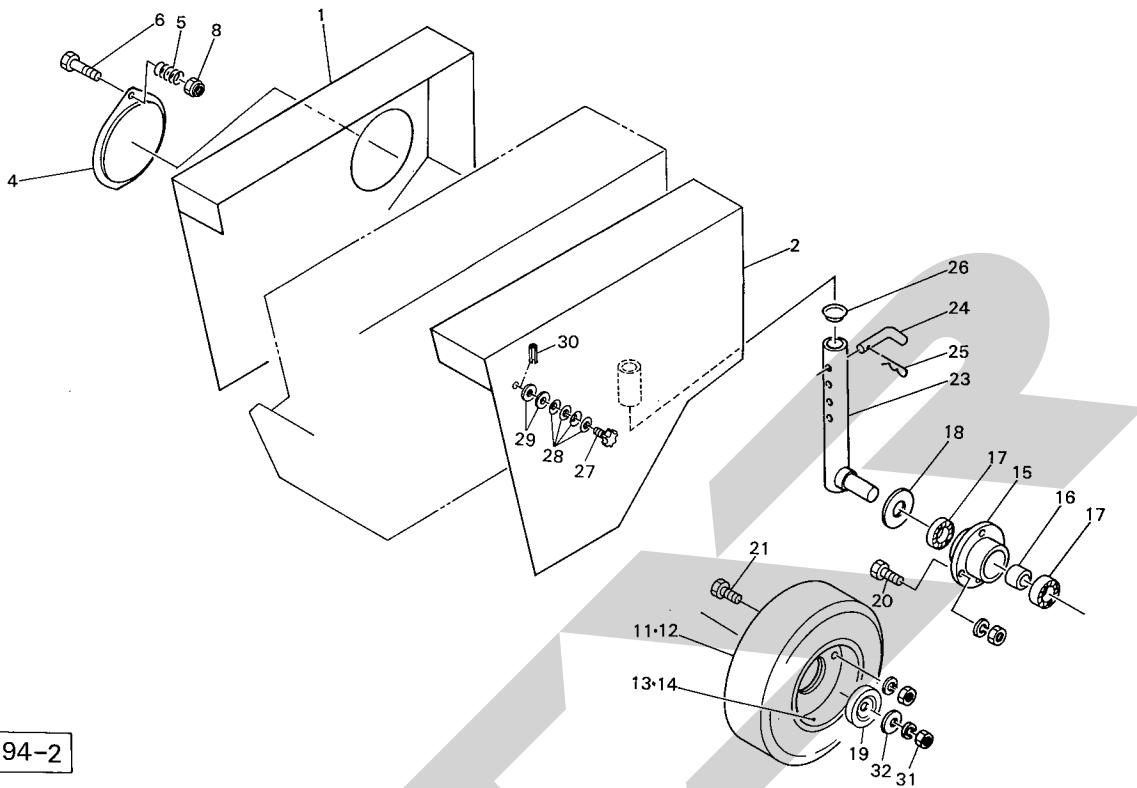
番号	部品番号	部品名称	個数	番号	部品番号	部品名称	個数
1	76133	シュー	1	●26	NN10G	ナイロンナット; M10	2
2	76139	ダクト	1	●27	BZ1030G	ボルト; M10×30(8.8)	2
3	76505	ヘッド	1	28	66672	ガイド	1
4	57325	カラー	3	●29	DC20	スナップリング; S20	1
5	27445	スプリング	1				
6	76142	フランジ	1				
7	74657	ホイール	2				
8	74658	ピン	1				
9	57347	ナット; M12	1				
10	55640	フランジ	2				
11	76131	ステー	1				
12	76132	ピン	1				
●13	BAAZ1260WG	ボルト; M12×60(全ネジ)(8.8)	1				
●14	BZ1045AG	ボルト; M10×45(8.8)	4				
●15	BZ1020AG	ボルト; M10×20(8.8)	4				
●16	BZ0830G	ボルト; M8×30(8.8)	3				
●17	BZ1035AG	ボルト; M10×35(8.8)	4				
●18	NP08G	スプリングナット; M8	3				
19	42322	ワッシャ; 1.6	2				
20	42783	ワッシャ; 1.2	1				
21	44097	ワッシャ; 8	7				
●22	ONBS6G	グリースニップル; B-M6×1F	4				
●23	PC3232G	ワリピン; 3.2×32	2				
24	00085	ベータピン; 8×1.6	1				
25	44289	ニギリ; M8	4				

MCH2000 コーンハーベスター
シートコントロール・デンソウヒン



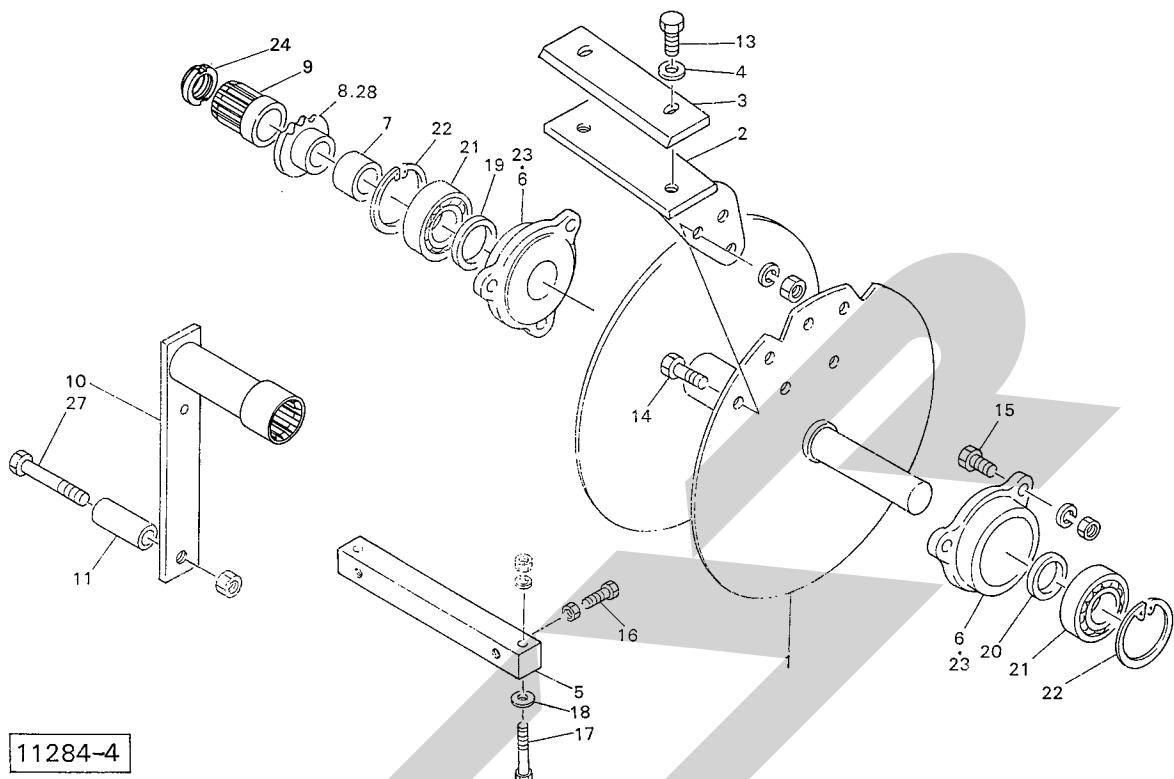
見出番号	部品番号	部品名称	個数	見出番号	部品番号	部品名称	個数
1	76096	ステー (見18,19付)	1	●26	BZ1035AG	ボルト; M10×35(8.8)	2
2	76097	ブラケット (見18,19付)	1				
3	74668	プレート	2				
4	74670	デンドウシリンダ	1				
5	70347	ブラケット	1				
6	70351	パワーウィンドモータ	1				
7	72942	ブーリ	1				
8	72944	アングル	1				
9	78283	ロープ; 4.5×2500	1				
10	70343	カバー	1				
11	00061	頭付ピン; 12×30 (見19付)	1				
●13	EZB0820G	ボルト; M8×20(8.8)	6				
●14	CP0625G	ナベコネジ; M6×25	4				
●15	NP08G	スプリングナット; M8	6				
●16	NP06G	スプリングナット; M6	3				
●17	NN06G	ナイロンナット; M6	1				
18	42783	ワッシャ; 12	4				
19	00085	ベータピン; 8×1.6	4				
●20	ILT50R	インショロック; T50R	3				
21	76447	コード	1				
●22	EZAIS	パイラック; IS型	1				
●23	EZB15C	パイラッククリップ; 15-C	1				
25	82172	コードウェ	1				

MCH2000 コーンハーベスター カバー・アクスル



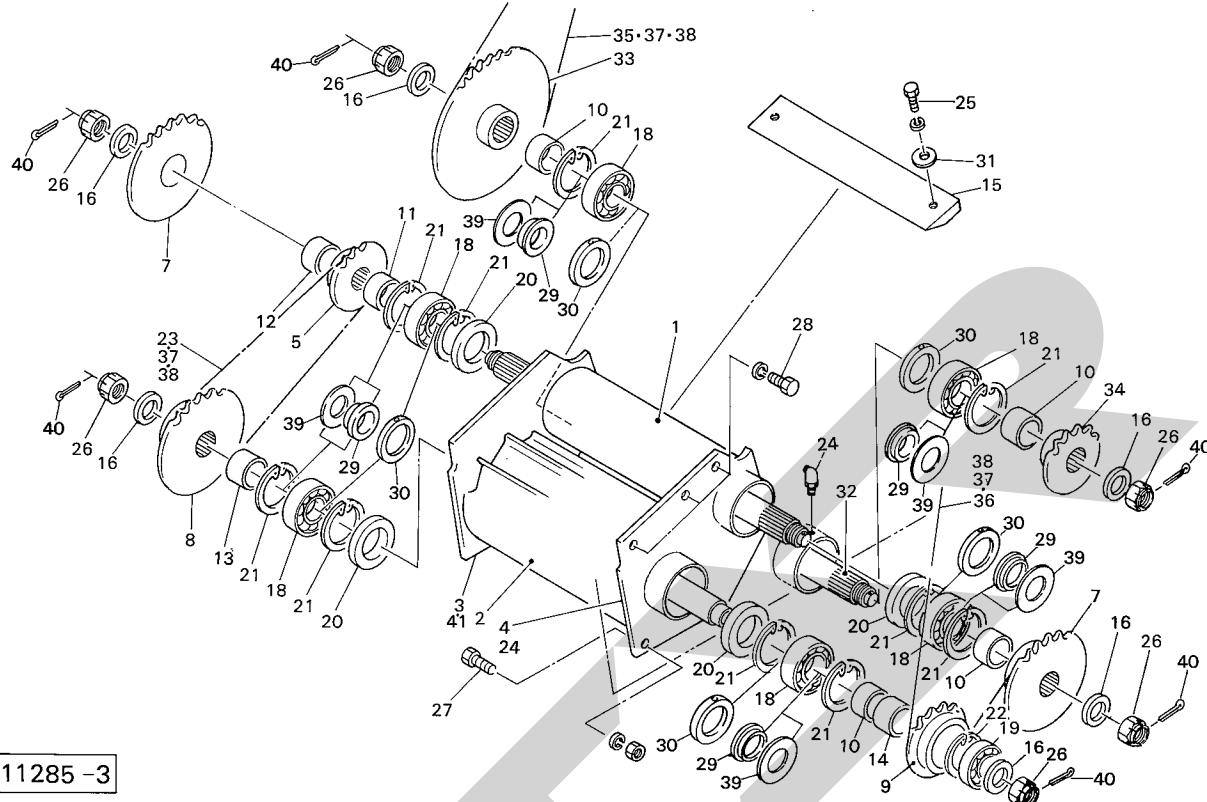
品番	部品番号	部品名称	個数	見番号	部品番号	部品名称	個数
1	85893	カバー；R	1	26	76582	キャップ	2
2	85896	カバー；L	1	27	79658	ニギリ；50	6
				28	79659	サラバネ	24
4	43291	クランクカバー フランジ	1	●29	WRA08G	ワッシャ；M8	12
5	43299	カバーロックバネ	1	●30	PS4016	スプリングピン；4×16	6
● 6	BZ1040G	ボルト；M10×40(8.8)	1	●31	NZ12WG	ナット；M12(8)	8
				32	67931	ワッシャ	2
● 8	NN10G	ナイロンナット；M10	1				
11	00511	タイヤ；4.80/4.00-8-4 PR	2				
12	57679	チューブ；4.00-8	2				
13	00446	ホイール；3.00D-8DT (見14付)	2				
14	00447	ホイール；3.00D-8DT(ハサウェイ穴付)	/				
15	00519	ハブ	2				
16	00520	カラー	2				
●17	J6205LLU	ペアリング；6205LLU	4				
18	76507	キャップ	2				
19	69254	キャップ	2				
●20	BZ1030AG	ボルト；M10×30(8.8)	8				
●21	BA0816AG	ボルト；M8×16	8				
23	87259	シャジク	2				
24	77934	ピン (見25付)	2				
25	00087	ベータピン；16×2.3	2				

**MCH2000 コーンハーベスター
フライホイール**

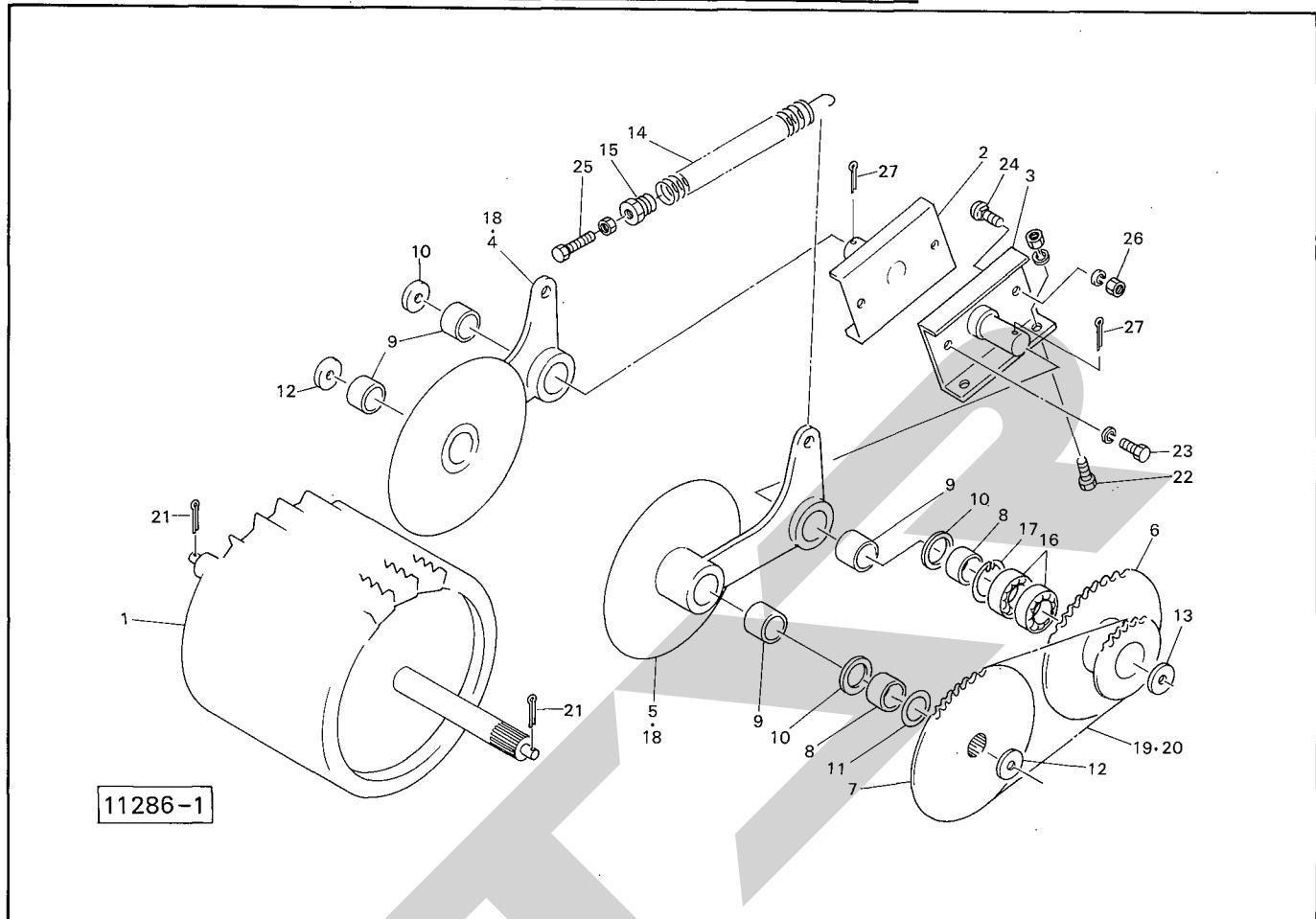


品番	部品番号	部品名称	個数	品番	部品番号	部品名称	個数
1	85867	フライホイール	1				
2	76035	ナイフホルダ	6	●27	BZ1290NG	ボルト; M12×90(8.8)	1
3	76033	ナイフ	6	28	76050	スプロケット; 12T(オプション)	1
4	81029	ハイテンワッシャ; 14	12				
5	76034	シャバー	1				
6	74386	ハウジング ⑨23付	2				
7	74622	カラー	1				
8	61916	スプロケット; 14T	1				
9	85003	アダプタ	1				
10	62494	ハンドル	1				
11	24118	グリップ	1				
●13	BZT1415030	ボルト; M14×1.5×30(10.9)	12				
●14	BZT1430AG	ボルト; M14×30(10.9)	36				
●15	BZ1440AG	ボルト; M14×40(8.8)	6				
●16	BAAZ1250NG	ボルト; M12×50(全ネジ)(8.8)	2				
●17	BZ1265AG	ボルト; M12×65(8.8)	2				
18	72013	ハイテンワッシャ; M12	2				
●19	KE40525	オイルシール; KE40525	1				
●20	KE35525	オイルシール; KE35525	1				
●21	J6207LLU	ペアリング; 6207LLU	2				
●22	DHC72	スナップリング; H72	2				
●23	ONAS6G	グリースニップル; A-M6×1F	2				
24	85801	ロックナット; M20×1	1				

**MCH2000 コーンハーベスタ
ボトムロール・カウンタ**

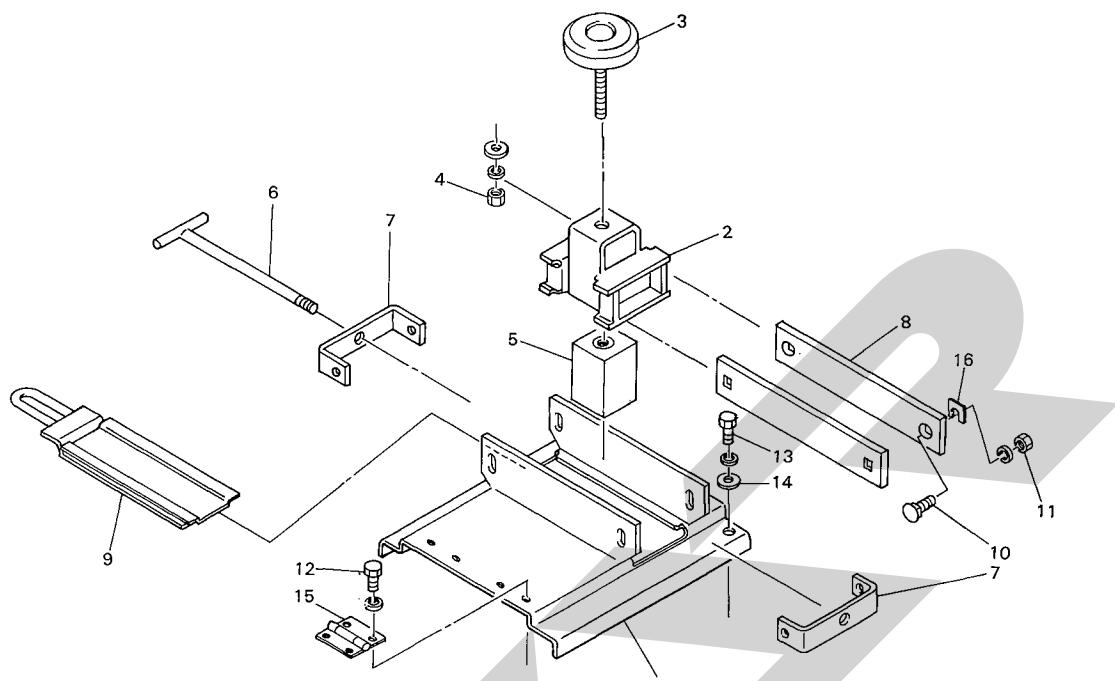


MCH2000 コーンハーベスター
フィードロール



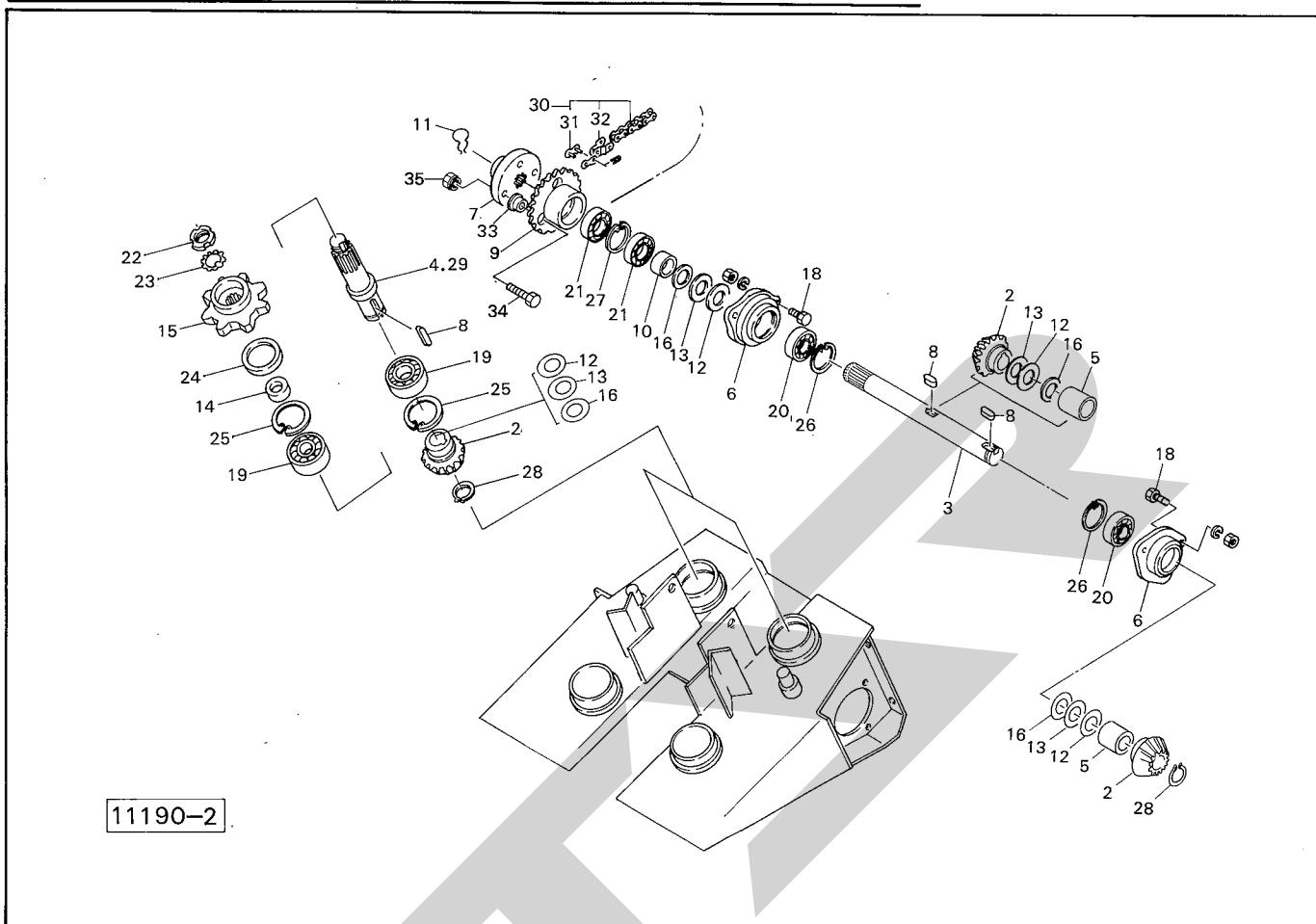
見出番号	部品番号	部品名稱	個数	見出番号	部品番号	部品名稱	個数
1	76053	フィードロール	⑨21付	1	●26	NZ08WG	ナット; M8(8)
2	86600	カウンタシャフト; R	1	●27	PC5036G	ワリピン; 5×3.6	2
3	90478	カウンタシャフト; L	1				
4	76059	ガイドアーム; R	⑨9,18付	1			
5	90479	ガイドアーム; L	⑨9,18付	1			
6	74522	スプロケット	1				
7	62496	スプロケット; 32T	1				
8	76052	カラー	2				
9	55463	ブッシュ	4				
10	60807	ザガネ; φ25.5×3.2	3				
11	44214	ワッシャ	—				
12	75318	ザガネ	2				
13	64523	カラー	1				
14	79040	スプリング	2				
15	55480	スプリングホルダ	2				
●16	J6005LLU	ペアリング; 6005LLU	2				
●17	DHC47	スナップリング; H47	1				
●18	ONBS6	グリースニップル; B-M6×1F	4				
●19	LA5044	ローラーチェーン; 50×44	⑨20付	1			
●20	AA50	ツギテ; 50	1				
●21	PC3232G	ワリピン; 3.2×3.2	2				
●22	BZ0820AG	ボルト; M8×20(8.8)	4				
●23	BZ0820WG	ボルト; M8×20(8.8)	2				
24	55474	カクネボルト; M8×20(8.8)	2				
●25	BAAZ1060WG	ボルト; M10×60(全ねじ)(8.8)	2				

MCH2000 コーンハーベスター グラインダ



11287-1

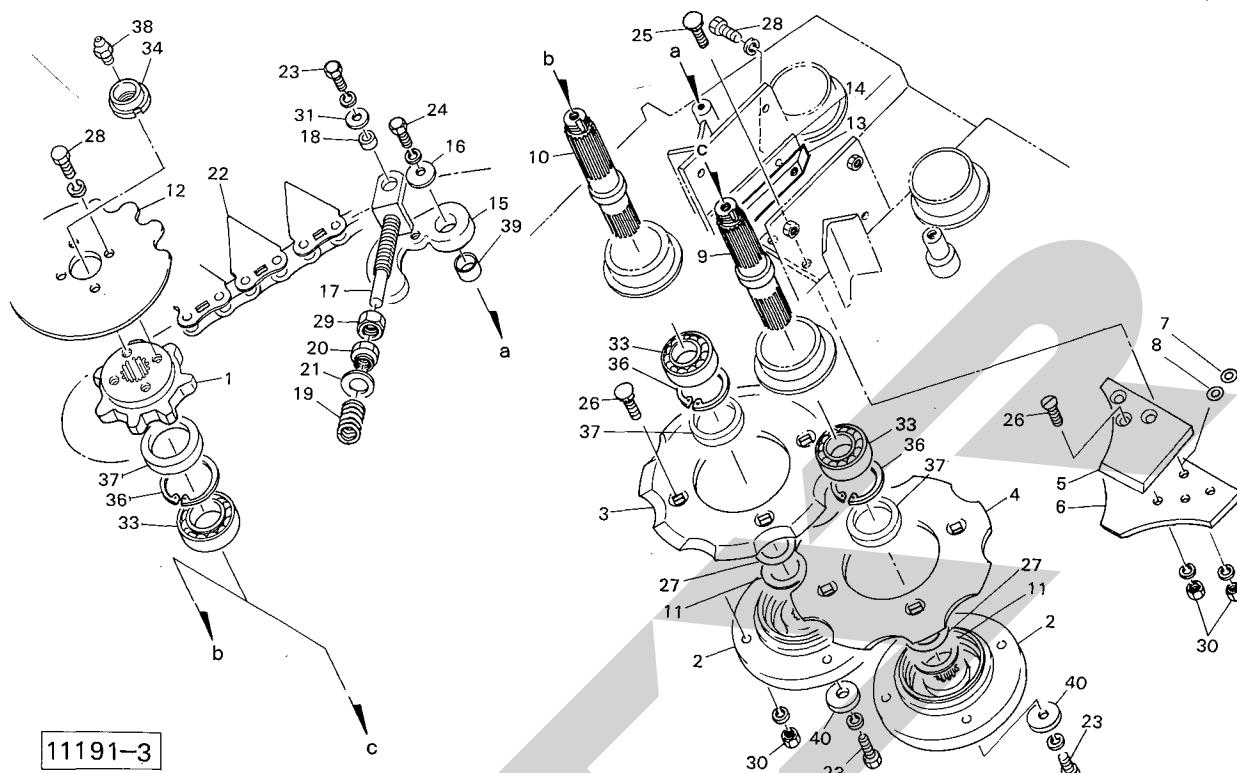
**ARC2000 ロークロップアタッチメント
ピッカドライブ**



見番号	部品番号	部品名称	個数	見番号	部品番号	部品名称	個数
1			1	●26	DHC52	スナップリング; H 5 2	2
2	74564	マイタギヤ; 19 T	4	●27	DHC47	スナップリング; H 4 7	1
3	75979	シャフト	1	●28	DC25	スナップリング; S 2 5	3
4	74598	シャフト	2	●29	ONAS1G	グリースニップル; A-P T 1/8	2
5	76511	カラー	2	●30	LD5055	ローラチェーン; 50×55 (見31,32付)	1
6	64520	メタル	2	●31	AA50	ツギテ; 5 0	1
7	89613	シャーボルトホルダ	1	●32	AD50	1ピッチオフセット; 5 0	1
●8	KFC08070250	キー; 8×7×25 (両丸)	4	33	46462	ブッシュ	1
9	74601	スプロケット; 22 T	1	34	81232	シャーボルト; M 6×30 (予備3ヶ)	4
10	76052	カラー	1	●35	NP06G	スプリングナット; M 6 (予備3ヶ)	4
11	56984	クリップ; 17×3	1				
12	55698	シム	—				
13	55699	シム	—				
14	74602	カラー	2				
15	70415	スプロケット; 7 T	2				
16	44214	ワッシャ	—				
●18	BZ0825AG	ボルト; M 8×25 (8.8)	6				
●19	J6206Z	ベアリング; 6206 Z	4				
●20	J6205LLU	ベアリング; 6205 LLU	2				
●21	J6005LLU	ベアリング; 6005 LLU	2				
●22	NJAN05	ベアリングナット; AN 05	2				
●23	WAW05	ベアリングワッシャ; AW 05	2				
●24	VC48626	オイルシール; VC 486 26	2				
●25	DHC62	スナップリング; H 6 2	4				

ARC2000 ロークロップアタッチメント

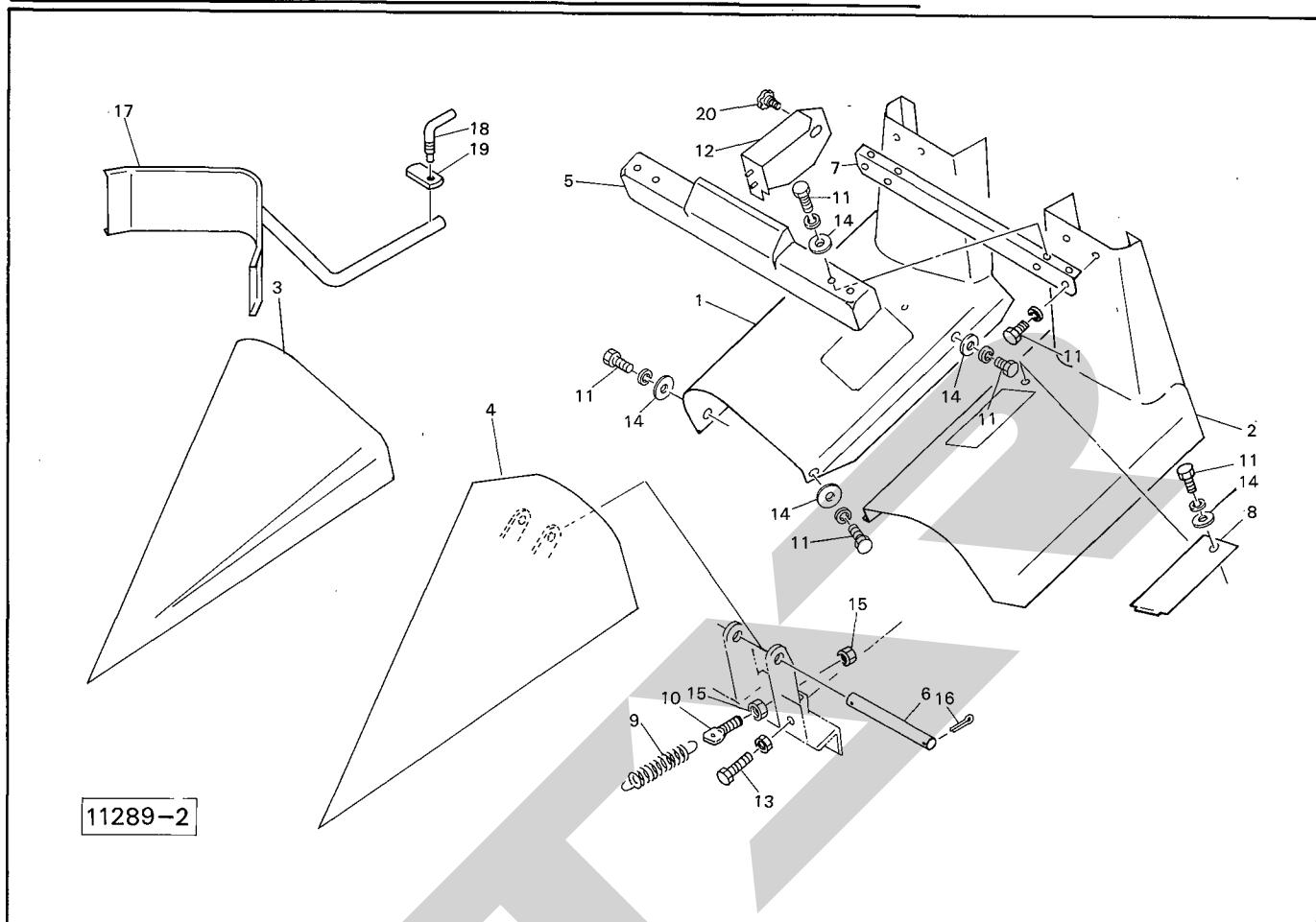
ギャザリング



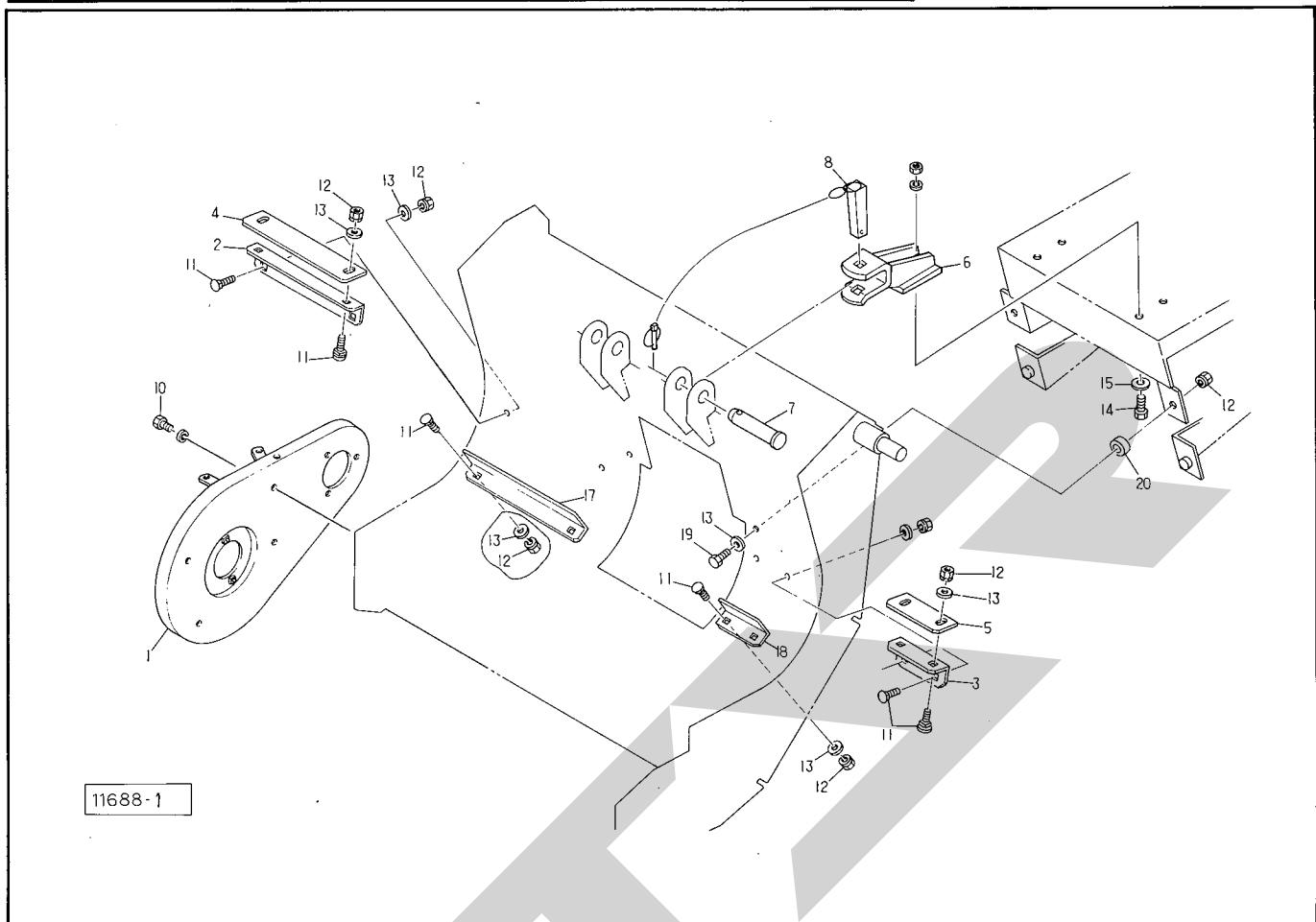
11191-3

見出番号	部品番号	部品名 称	個数	見出番号	部品番号	部品名 称	個数
1	75965	スプロケット；8T	2	26	44091	カクネサラボルト；M10×30(8.8)	11
2	70423	ナイフホルダ	2	27	70420	シム	—
3	75966	ナイフ；R	1	●28	BZ0820WG	ボルト；M8×20(8.8)	12
4	75967	ナイフ；L	1	●29	NZ16G	ナット；M16(8)	2
5	78675	スクレーパ；U	1	●30	NZ10WG	ナット；M10(8)	14
6	75969	スクレーパ；Lo	1	31	42783	ワッシャ；12	2
7	85804	シム	—				
8	85805	シム	—	●33	J6206Z	ベアリング；6206Z	4
9	76516	シャフト	1	34	82316	ロックナット；M25×1.5	2
10	76517	シャフト	1				
11	70421	シム	—	●36	DHC62	スナップリング；H62	4
12	75977	フラワープレート	2	●37	VC48626	オイルシール；VC48626	4
13	75972	バー；レール	2	●38	ONAS1G	グリースニップル；A-PT 1/8	2
14	75973	プレート	2	39	701-11-2015	ドライメットブッシュ	2
15	74558	テンション	2	40	67931	ワッシャ；12	2
16	58340	ワッシャ	2				
17	75974	ロッド	⑩29付	2			
18	74560	カラー	2				
19	62617	スプリング	2				
20	74561	ナット；M16	2				
21	55263	シム	—				
22	83633	ギャザリングチェーン；22リンク	2				
●23	BZ1225WG	ボルト；M12×25(8.8)	4				
●24	BZ1020WG	ボルト；M10×20(8.8)	2				
25	43067	カクネボルト；M10×30(8.8)	3				

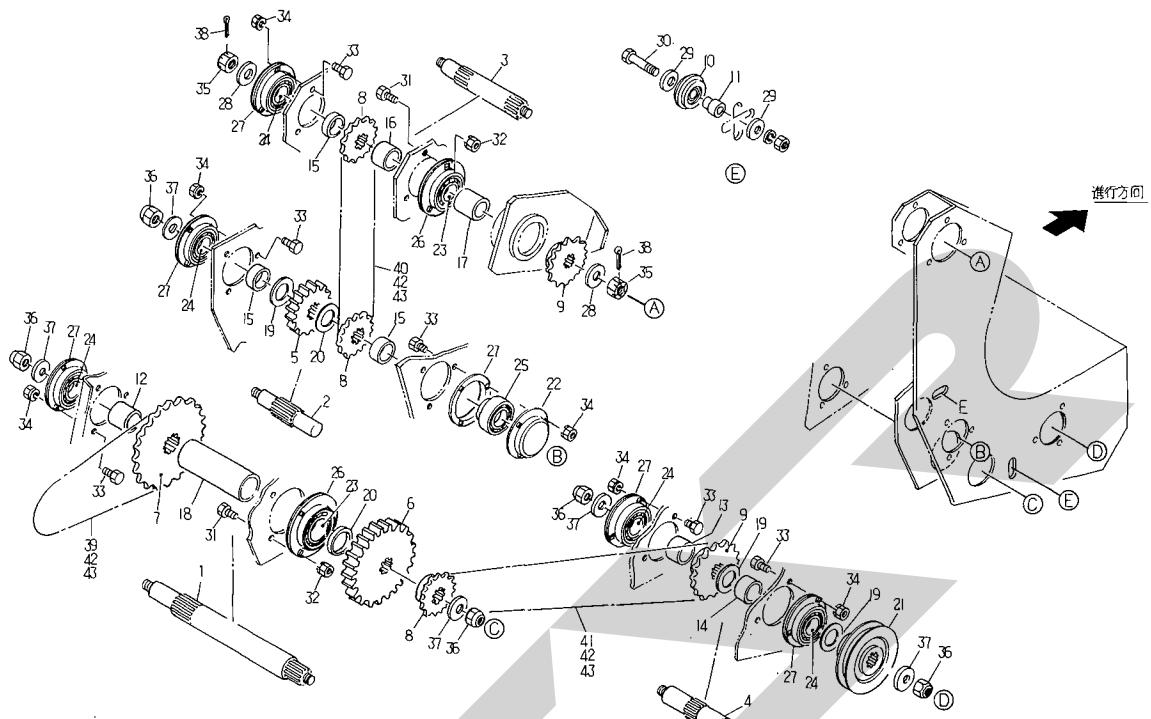
ARC2000 ロークロップアタッチメント ロークロップカバー



APU2000 ピックアップアタッチメント フレーム



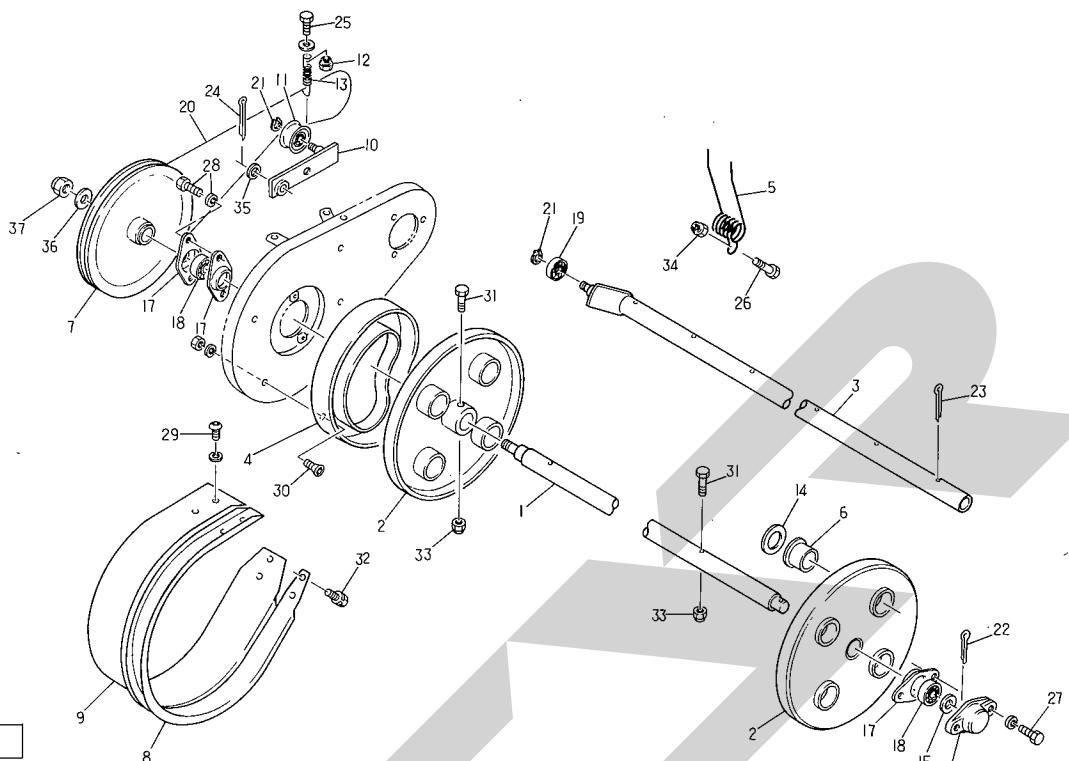
APU2000 ピックアップアタッチメント ドライブ



品番	部品番号	部品名称	個数	品番	部品番号	部品名称	個数
1	85445	シャフト；ドライブ	(見36付)	1	●26 PF206	フランジ；PF206	4
2	85446	シャフト；カウンタ	(見36付)	1	●27 PF205	フランジ；PF205	11
3	82380	シャフト	(見35、38付)	1	28 75318	ザガネ	2
4	85447	シャフト；ピックドライブ	(見36付)	1	29 40608	ホルダザガネ	4
5	81111	ギヤ；17T	1	●30 BZ1270AG	ボルト；M12×70(8.8)	2	
6	81112	ギヤ；27T	1	●31 BZ1020G	ボルト；M10×20(8.8)	6	
7	81110	スプロケット；30T	1	●32 NP10G	スプリングナット；M10	6	
8	70382	スプロケット；16T	3	●33 BZ0820G	ボルト；M8×20(8.8)	18	
9	80773	スプロケット；18T	2	●34 NP08G	スプリングナット；M8	18	
10	81267	テンションローラ	2	●35 NC20150G	キャスルナット；M20×1.5	2	
11	83039	カラー	2	●36 NCR12G	センターロックナット；M12(8)	5	
12	85449	カラー；25.5×43	1	37 26970	ワッシャ；14	5	
13	57024	カラー	1	●38 PC3232G	ワリビン；3.2×32	2	
14	55449	カラー	1	●39 LA5057	ローラチェーン；50×57 (見42、43付)	1	
15	61938	カラー	3	●40 LA5066	ローラチェーン；50×66 (見42、43(2個)付)	1	
16	85450	カラー；32.9×24	1	●41 LA5039	ローラチェーン；50×39 (見42、43付)	1	
17	85451	カラー；32.9×37	1	●42 AA50	ツギテ；50	3	
18	85452	カラー；32.9×191	1	●43 AD50	1ピッヂオフセット；50	4	
19	44214	ワッシャ	3				
20	77240	シム	—				
21	79299	Vブーリ；4.5"	1				
22	74045	キャップ	1				
●23	JCS206	ベアリング；CS206	2				
●24	JCS205	ベアリング；CS205	5				
●25	JAS205	ベアリング；AS205	1				

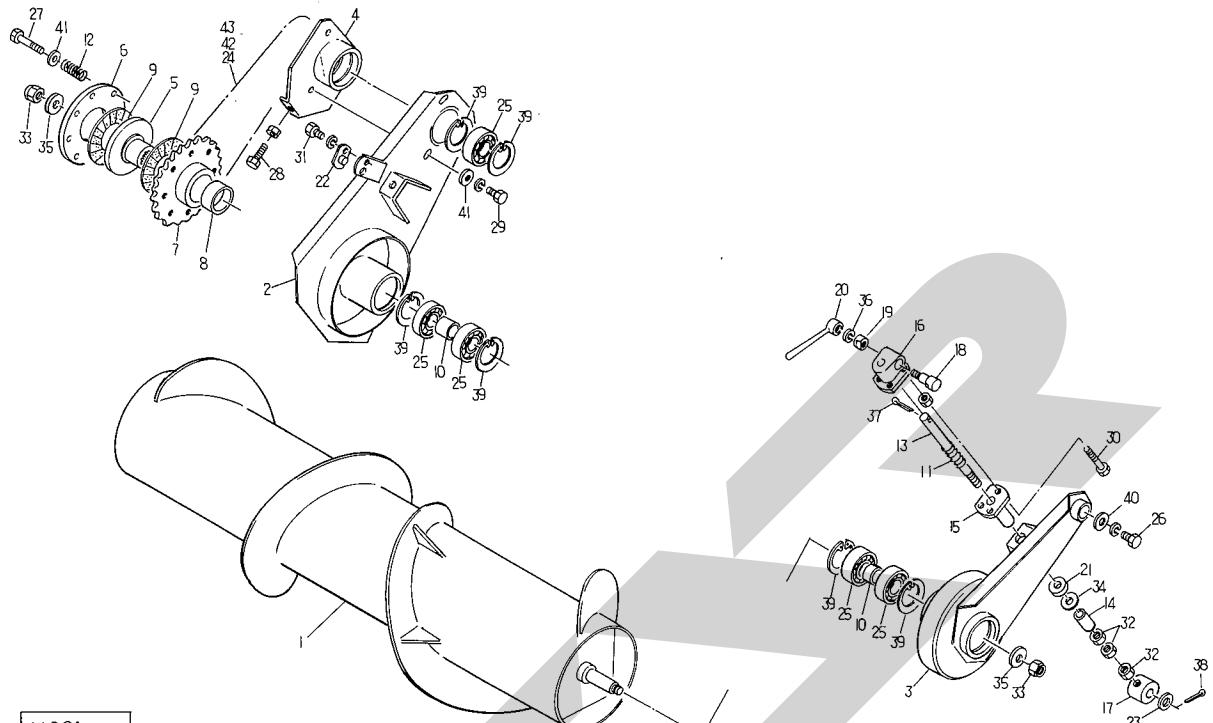
APU2000 ピックアップアタッチメント

リール



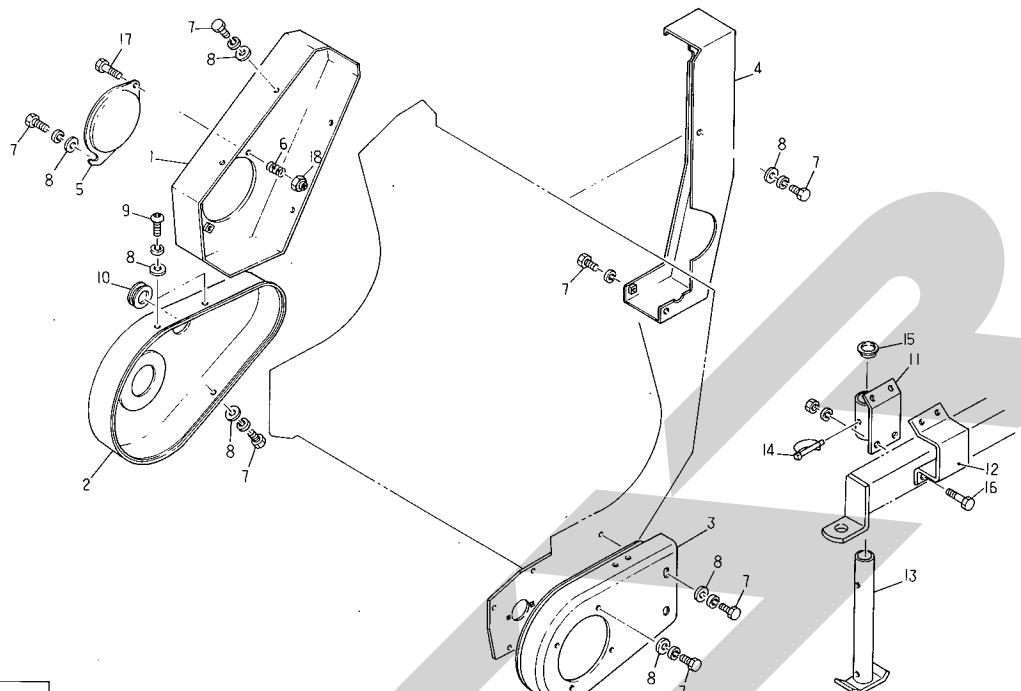
品番号	部品番号	部品名称	個数	品番号	部品番号	部品名称	個数
1	85225	シャフト	(見37付)	1	●26	BZ0850G	ボルト; M 8 × 50 (8.8)
2	86237	タインプレート	2	●27	BZ0825WG	ボルト; M 8 × 25 (8.8)	2
3	85223	タインバー	4	●28	BZ0820WG	ボルト; M 8 × 20 (8.8)	2
4	79282	カム	1	●29	RB0820WG	ボタンコネジ; M 8 × 20	26
5	85224	タイン	24	●30	BJ0820AG	ロッカクアナラボルト; M 8 × 20	4
6	64035	ナイロンブッシュ	8	●31	BZ1060G	ボルト; M 10 × 60 (8.8)	2
7	79300	Vブーリ; 8"	1	●32	BP0820G	スプリングボルト; M 8 × 20	24
8	85222	ロータフラッシュ	11	●33	NN10G	ナイロンナット; M 10	2
9	85469	ロータフラッシュ; A	1	●34	NN08G	ナイロンナット; M 8	24
10	79297	テンション	1	●35	WRA16G	ワッシャ; M 16	1
11	00034	鉄板製ブーリ; 22 × 55	1	36	42783	ワッシャ; 12	1
12	79301	ホルダ	1	●37	NCR12G	センターロックナット; M 12 (8)	1
13	79302	スプリング	1				
14	65487	シム; 35 × 1.2	8				
15	57788	シム	1				
16	85226	フランジ	1				
●17	PFL204	フランジ; PFL204	3				
●18	JCS204LLU	ペアリング; CS204LLU	2				
●19	JSBX0126LLU	ペアリング; SBX0126LLU	4				
●20	VB40	Vベルト; B40	1				
●21	DC12	スナップリング; S12	5				
●22	PC5036G	ワリピン; 5 × 36	1				
●23	PC5056G	ワリピン; 5 × 56	8				
●24	PC3232G	ワリピン; 3.2 × 32	1				
●25	BZA0870PG	ボルト; M 8 × 70 (8.8) (全ネジ)	1				

APU2000 ピックアップアタッチメント オーガ



品番	部品番号	部品名称	個数	品番	部品番号	部品名称	個数	
1	85454	オーガ	(図33付)	1	●26	BZ1225WG	ボルト; M12×25(8.8)	1
2	85456	アーム; R	1	●27	BZ1070G	ボルト; M10×70(8.8)	8	
3	85457	アーム; L	1	●28	BZA1040NG	ボルト; M10×40(8.8)(全ネジ)	1	
4	85458	テンショナ	1	●29	BZ1025WG	ボルト; M10×25(8.8)	3	
5	70906	ボス	1	●30	BZ08100NG	ボルト; M8×100(8.8)	6	
6	70907	プレート	1	●31	BZ0816WG	ボルト; M8×16(8.8)	1	
7	70908	スプロケット; 36T	1	●32	NZ16G	ナット; M16(8)	6	
8	70909	ブッシュ	1	●33	NCR12G	センターロックナット; M12(8)	2	
9	70910	フェーシングプレート	2	34	42322	ワッシャ; 16	2	
10	70922	カラー	2	35	26970	ワッシャ; 14	2	
11	63523	スプリング	2	●36	WS12G	Sワッシャ; M12	2	
12	63313	スプリング	8	●37	PC5036G	ワリピン; 5×36	2	
13	85459	ボルト	2	●38	PC3232G	ワリピン; 3.2×32	2	
14	85460	カラー; 16.5×55	2	●39	DHC62	スナップリング; H62	6	
15	85461	ブラケット	2	40	67931	ワッシャ; 12	1	
16	85462	ブラケット	2	41	44098	ワッシャ; 10	11	
17	85463	ナット	2	●42	AA50	ツギテ; 50	1	
18	85464	ボルト	2	●43	AD50	1ピッチオフセット; 50	1	
19	85465	プランジャー	2					
20	74738	ハンドル	2					
21	73005	クッショング	2					
22	85466	ピン	1					
23	75318	ザガネ	2					
●24	LA5073	ローラーチェーン; 50×73 (図42、43付)	1					
●25	J6206LLU	ペアリング; 6206LLU	5					

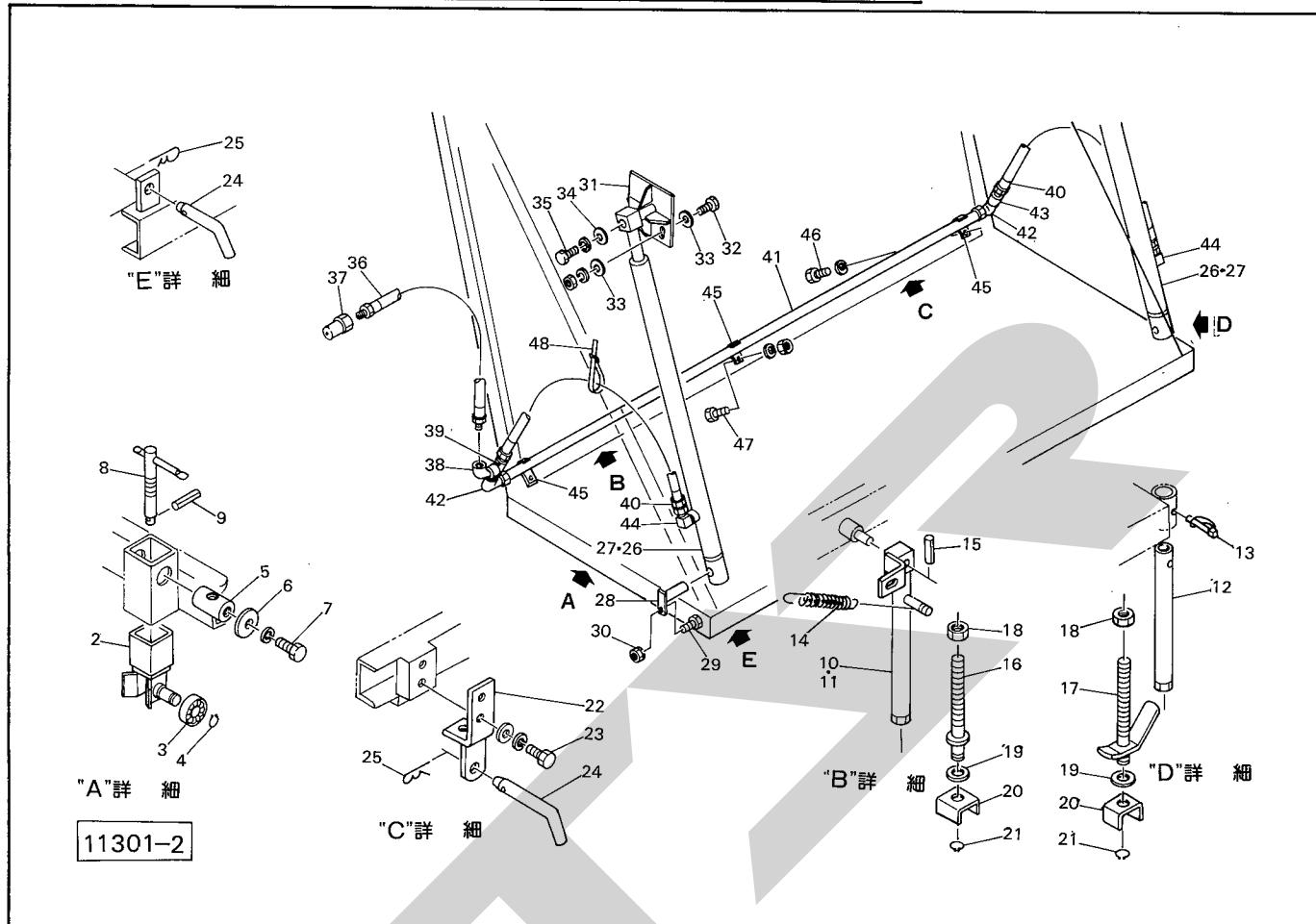
APU2000 ピックアップアタッチメント カバー、スタンド



11689

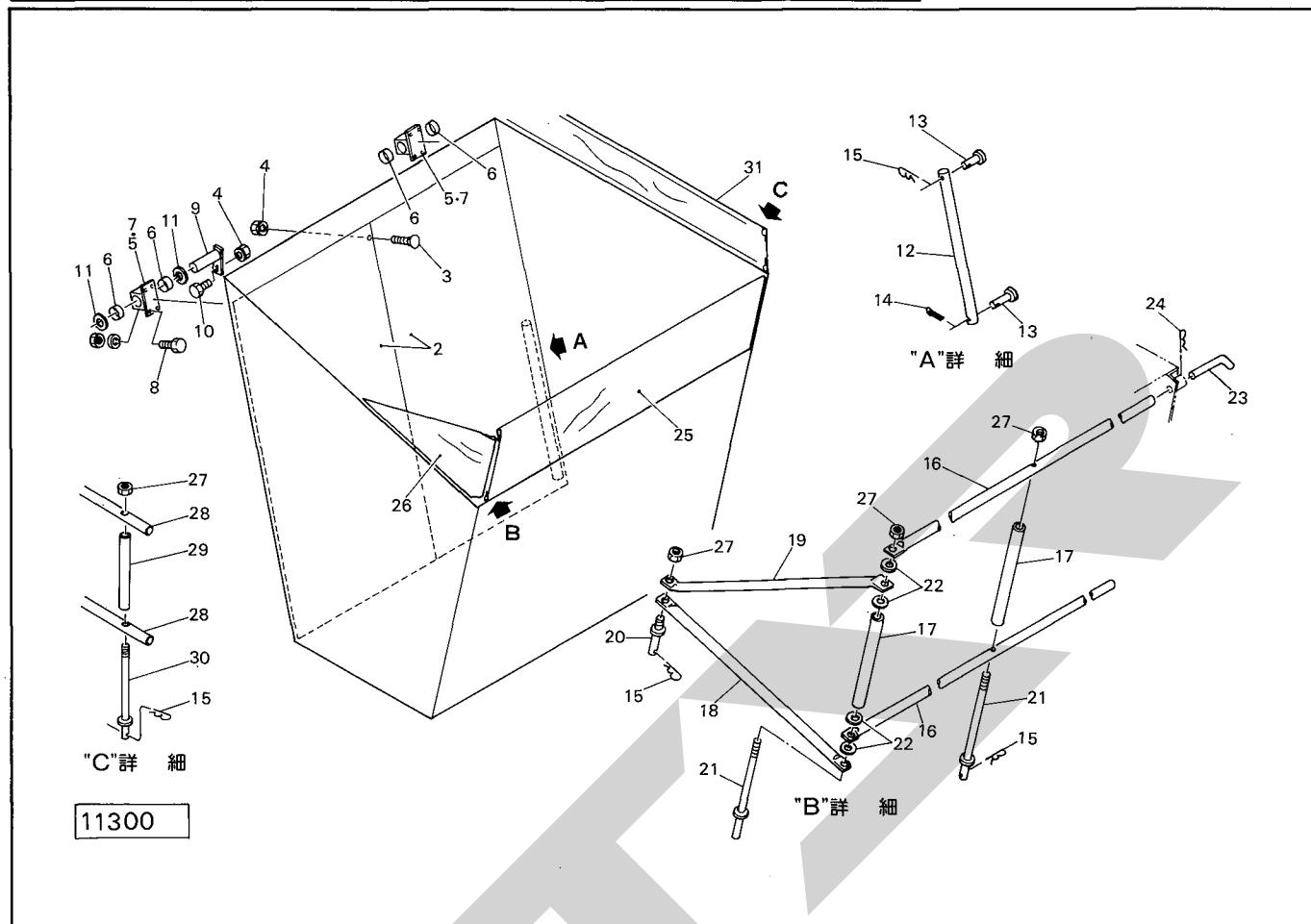
MHW1500 ハイダンプボックス

フレーム・ユアツ



品番号	部品番号	部品名称	個数	品番号	部品番号	部品名称	個数
				26	74778	シリンドラ	2
2	74763	ローラブラケット	1	●27	ONAS1G	グリースニップル；A-PT 1/8	2
● 3	J6203LLU	ペアリング；6203LLU	2	28	74779	ピン	2
● 4	DC17	スナップリング；S17	2	●29	BA0820G	ボルト；M8×20	2
5	74764	ナット	1	●30	NP08G	スプリングナット；M8	2
6	74900	ワッシャ	2	31	74780	ピン	2
● 7	BA1020WG	ボルト；M10×20	2	●32	BA1235AG	ボルト；M12×35	8
8	74765	ハンドル	(見9付)	33	42783	ワッシャ；12	16
● 9	PS5020	スプリングピン；5×20	1	34	74900	ワッシャ	2
10	74766	スタンド；R	1	●35	BA1020WG	ボルト；M10×20	2
11	74767	スタンド；L	1	36	74782	ホース；3/8×500	1
12	74768	スタンド	2	●37	CL30M	カプラ(オス)；3/8	1
13	00453	デルタピン；9	2	●38	KLF30	メスオスエルボ；PT 3/8	1
14	59141	スプリング；4×125	2	●39	KT30	ティー；PT 3/8	1
●15	PS5032	スプリングピン；5×32	2	40	74783	ホース；3/8×1000	2
16	74769	シャフト；F	(見18付)	41	74784	パイプ	1
17	74770	シャフト；RE	(見18付)	●42	KLT3030	エルボ；3/8×3/8	2
●18	NA20G	ナット；M20	4	●43	KS30	ソケット；PT 3/8	1
●19	WRA20G	ワッシャ；M20	4	●44	YL30	エルボ；PT 3/8	2
20	74771	チャンネル	4	45	66082	クランプ；A	3
●21	DC20	スナップリング；S20	4	●46	BA0816WG	ボルト；M8×16	3
22	74772	ブラケット	2	●47	BA0825NG	ボルト；M8×25	1
●23	BA1025PWG	ボルト；M10×25	6	●48	ILT50L	インシュロック；T50L	2
24	73756	ピン	(見25付)	4			
25	00085	ベータピン；8×1.6	4				

MHW1500 ハイダンプボックス バケット・ホジョアオリ



品番	部品番号	部品名称	個数	品番	部品番号	部品名称	個数
				26	74795	キャンバス； 2	1
2	74774	プレート	2	●27	NN10G	ナイロンナット； M10	10
3	55032	カクネボルト； M8×15(8.8)	39	28	74791	パイプ； 5	2
●4	NP08G	スプリングナット； M8	41	29	74792	パイプ； 6	4
5	74775	ピボット (見6,7付)	2	30	74815	ボルト； 3 (見15,27付)	4
6	70B-3530	ドライメットブッシュ； 70B-3530	4	31	74816	キャンバス； 3	1
●7	ONCS1G	グリースニップル； C-PT 1/8	2				
●8	BA1230AG	ボルト； M12×30	8				
9	74776	ピン	2				
●10	BA0820G	ボルト； M8×20	2				
11	74781	ワッシャ	4				
12	76602	ステー	1				
13	00064	アタマツキピン； 12×45	2				
●14	PC3216G	ワリピン； 3.2×16	1				
15	00085	ベータピン； 8×1.6	10				
16	74786	パイプ； 1	2				
17	74787	パイプ； 2	5				
18	74788	パイプ； 3	1				
19	74789	パイプ； 4	1				
20	74790	ボルト； 1 (見15,27付)	1				
21	74793	ボルト； 2	5				
22	44098	ワッシャ； 10	4				
23	74796	ピン (見24付)	1				
24	00088	ベータピン； 19×3	1				
25	74794	キャンバス； 1	1				





本社・営業本部 066 千歳市上長都1061番地2
TEL 0123-26-1123
FAX 0123-26-2412

本州営業統括部 307-02 栃木県小山市染2512-1
TEL 0285-49-1400
FAX 0285-49-1410

千歳センター 066 千歳市上長都1061番地2
TEL 0123-26-1126
FAX 0123-23-0517

関東センター 307-02 栃木県小山市染2512-1
TEL 0285-49-1430
FAX 0285-49-1440

札幌営業所 066 千歳市上長都1061番地2
TEL 0123-22-5131
FAX 0123-26-2035

旭川営業所 070 旭川市神楽4条9丁目
TEL 0166-61-6131
FAX 0166-62-8985

豊富営業所 098-41 天塩郡豊富町字上サロベツ1191番地
TEL 0162-82-1932
FAX 0162-82-1696

浜頓別出張所 098-57 枝幸郡浜頓別町字智福ホクレン宗谷機械センター内
TEL 01634-2-3177
FAX 01634-2-4118

帯広営業所 080-24 帯広市西22条北1丁目12番地
TEL 0155-37-3080
FAX 0155-37-5187

北見営業所 090 北見市小泉302
TEL 0157-24-3880
FAX 0157-61-1344

中標津営業所 086-11 標津郡中標津町西6条北2丁目
TEL 01537-2-2624
FAX 01537-3-2540

盛岡営業所 020-01 岩手県盛岡市みたけ2丁目4番7号
TEL 0196-41-4811
FAX 0196-41-5529

青森出張所 034 青森県十和田市東12番町18番31号
TEL 0176-22-9151
FAX 0176-22-9152

仙台営業所 985 宮城県多賀城市町前2丁目87番地
TEL 022-367-4573
FAX 022-367-4846

関東営業所 307-02 栃木県小山市染2512-1
TEL 0285-49-1500
FAX 0285-49-1560

東関東出張所 301 茨城県竜ヶ崎市南中島町112-6 高島ビル1F
TEL 0297-66-5911
FAX 0297-66-5436

名古屋営業所 480-01 愛知県丹羽郡扶桑町大字高雄字南屋敷191
TEL 0587-93-6888
FAX 0587-93-5416

松本出張所 399 長野県松本市芳野14番10号
TEL 0263-27-0897
FAX 0263-27-1449

岡山営業所 700 岡山県岡山市下中野704-103
TEL 0862-43-1147
FAX 0862-43-1269

熊本営業所 862 熊本県熊本市長嶺町2255-429
TEL 096-381-7222
FAX 096-384-3525

鳥栖出張所 841 佐賀県鳥栖市真木町字長田1764-1
TEL 0942-85-3717
FAX 0942-85-3726

南九州営業所 885 宮崎県都城市北町3537-1
TEL 0986-38-1045
FAX 0986-38-4644